

取扱説明書



電源の準備



電源の入れ方、切り方



ヘッドホン(別売品)と
接続する



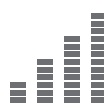
ペダル(別売品)と接続する



いろいろな楽器の音色で弾く



音の高さを半音単位で変える
(トランスポーズ)



音の高さを微調整する
(チューニング)



サステインボタンを使う



楽器の設定を保存する・読み
込む(マイセットアップ)



ソング(内蔵曲)を鳴らす



ダンスミュージックモードで
演奏する



ダンスミュージックボイスを
使う



リズムをバックに演奏する

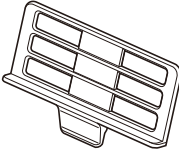
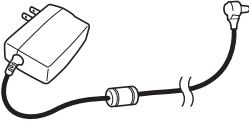


スマートデバイスとリンク
する(APP機能)



機能設定を変更する

付属品一覧

 譜面立て	 ACアダプター:AD-E95100L	リーフ類 • カシオ電子楽器保証書 • お客様へ • その他
---	---	---

- 欠品、破損、紛失等の場合は、ご購入された販売店にお問い合わせください。(ACアダプターは別売品で購入可能)
- 付属品のデザインと内容は、予告なく変更されることがあります。

楽譜集について

楽譜集のPDFデータを弊社ウェブサイト (QRコード、または下記URLからアクセス可) からダウンロードできます。お手持ちのスマートデバイスで楽譜を閲覧できます。

PDFデータは、目次から楽譜ページに直接アクセスできる機能がついていたり、弾きたい曲だけをプリントアウトできて便利です。

<https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S200/>



別売品のご案内

商品名	品番
ヘッドホン	CP-16
ペダル	SP-3
	SP-20
ACアダプター	AD-E95100LJ
スタンド	CS-2X

商品名	品番
イス	CB-5
	CB-7
	CB-30
ソフトケース	SC-650B

- カシオ電子楽器取扱店で購入可能。
- 店頭のカシオ電子キーボードカタログでより詳しい情報がご覧になれます。
<https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S200/>

本書の内容について

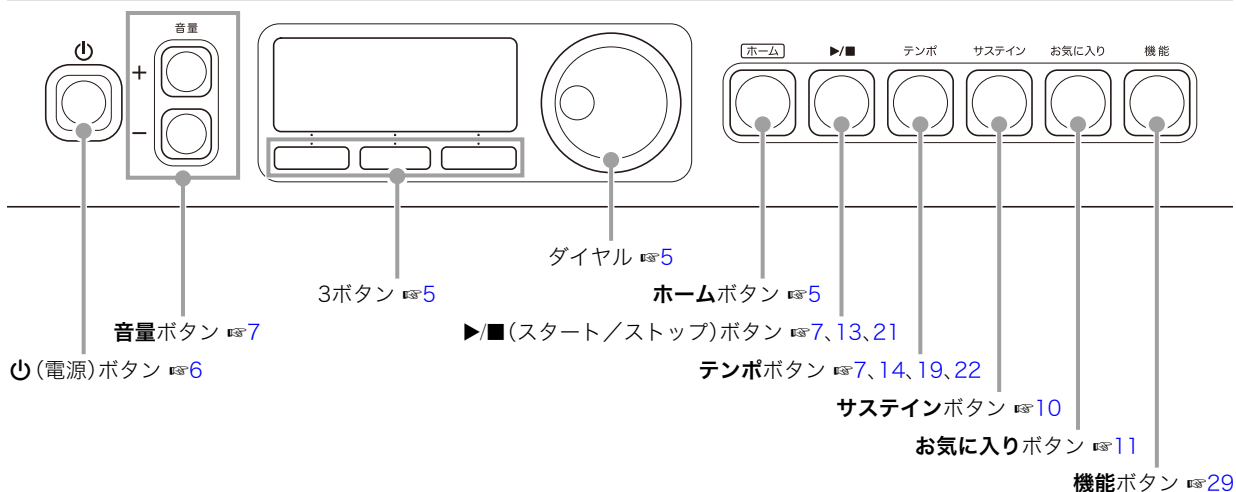
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書のイラストは、実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書に記載されている社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標および商標です。

目次

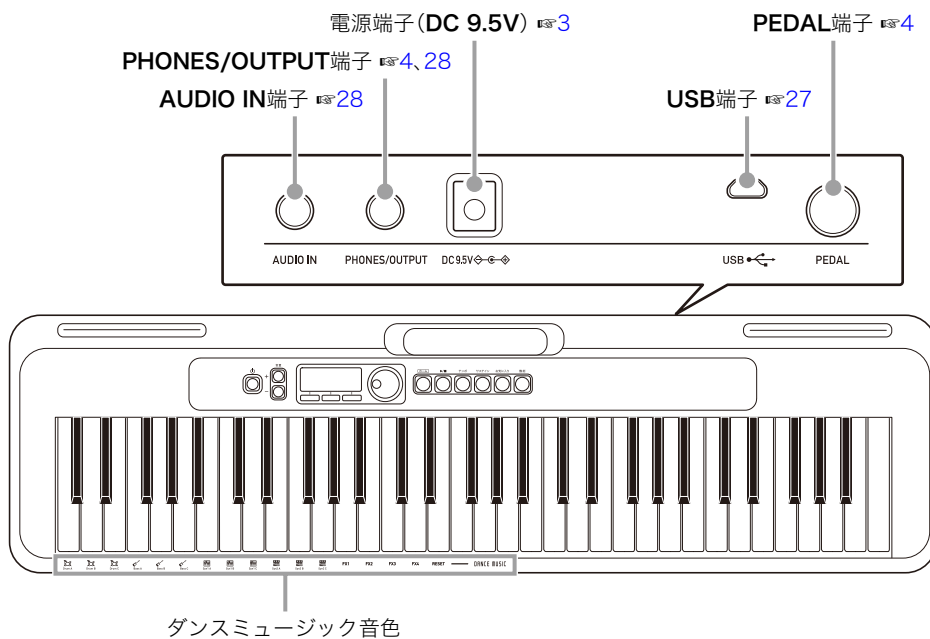
全体ガイド	2	外部機器と接続する	27
演奏の準備	3	スマートデバイスとリンクする (APP 機能)	27
電源の準備	3	パソコンと接続して MIDI を使う	27
譜面立ての準備	4	オーディオ機器と接続する	28
ヘッドホン (別売品) と接続する	4	機能設定を変更する	29
ペダル (別売品) と接続する	4	設定操作について	29
共通の操作	5	設定項目一覧	29
液晶画面の表示について	5	資料	32
ホームについて	5	困ったときは	32
3 ボタンについて	5	製品仕様	33
ダイヤル操作について	5	音色リスト	35
鍵盤で演奏する	6	ドラム音色リスト	38
電源の入れ方、切り方	6	ソングリスト	39
音量を調節する	7	ダンスミュージックモードリスト	39
メトロノームを使う	7	リズムリスト	40
デモ演奏を聴く	8	指定できるコード種一覧	41
音を変えて弾く (演奏する)	9	コード例一覧	42
いろいろな楽器の音色で弾く	9	MIDI インプリメンテーション・チャート	
ペダルを使う	9		
サステインボタンを使う	10		
音の残響を変える (リバーブ)	10		
音の高さを半音単位で変える (トランスポーズ)	10		
音の高さを微調整する (チューニング)	11		
楽器の設定を保存する・読み込む (マイセットアップ)	11		
マイセットアップに保存する	11		
マイセットアップから読み込む	12		
ソング (内蔵曲) を鳴らす	13		
ソングについて	13		
ソングを選んで再生する	13		
ソングの再生に合わせて鍵盤の音色を選ぶ (トーンシンク機能)	15		
ソングをパート別で練習する	16		
ソングに合わせてカウント音を鳴らす	16		
ダンスミュージックモードで演奏する	17		
ダンスミュージックモードについて	17		
いろいろなダンスミュージックを再生する	18		
おすすめの音色にする	20		
ダンスミュージックボイスを使う	20		
エフェクトを活用する	20		
演奏を盛り上げる	21		
リズムをバックに演奏する	21		
リズムについて	21		
いろいろなリズムを鳴らす	21		
おすすめのリズム設定にする	23		
リズムのパターンを変える	23		
変化フレーズ (フィルイン) を入れる	23		
コードを入力してリズムの伴奏を鳴らす	24		
前奏 (イントロ) と終わり (エンディング) を入れる	26		

全体ガイド

■フロントパネル部



■背面部



- ㊦マークの数字は参照ページです。

演奏の準備

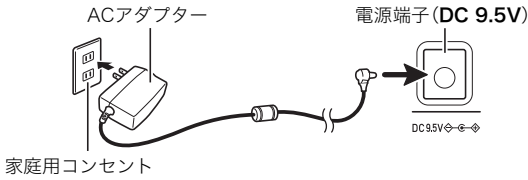
電源の準備

この楽器は電源としてACアダプターか電池をご使用できますが、基本的にはACアダプターをご使用されることをお勧めします。

ACアダプターを使う場合

本機指定のACアダプター(JEITA規格・極性統一形プラグ付き)を使用してください。他のACアダプターを使用すると故障の原因になることがあります。

ACアダプターの型式: AD-E95100L
(JEITA Standard plug)



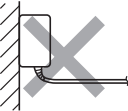
重要

- ACアダプターを差したり抜いたりする前に、必ず本機の電源を切ってください。
- 長時間ご使用になりますとACアダプターが若干熱をもちますが、故障ではありません。
- 断線防止のため、コードになるべく負荷がかからないようご注意ください。

折り曲げない

引っ張らない

巻きつけない



- 本機の電源端子(DC 9.5V)に、金属片や鉛筆などを入れないようにご注意ください。これらが端子に入ると、事故の原因になります。

電池を使う場合

重要

- 電池を入れる前に、必ず本機の電源を切ってください。
- 電池は市販の単3形アルカリ乾電池または単3形充電式ニッケル水素電池をご使用ください。
- 電池が消耗すると、本機が正常に動作しなくなる場合があります。このような現象が発生したときは、新しい電池に交換する、または充電電池を充電してください。

■電池について

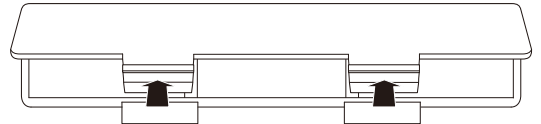
充電電池を使用するときは、次のことに注意してください。

- 充電電池は、パナソニックグループ製の単3形eneloop(エネループ)をご使用ください。これ以外の充電電池は使用しないでください。
- 充電電池の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。
- 充電電池を製品本体にセットしたままでは充電できません。
- eneloopおよび専用の充電器を使用する場合は、各製品に付属の取扱説明書や注意書きをお読みいただき、条件を守ってご使用ください。

電池消耗告知が表示されなくても、1年に一度は必ず電池交換をしてください。

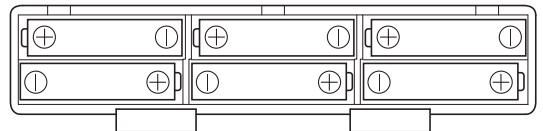
特に消耗した充電電池(eneloop)を本機に入れたままにすると、充電電池を劣化させる恐れがあるので、すぐに取り出してください。

1. 本機の裏側にある電池ケースのフタを開けます。



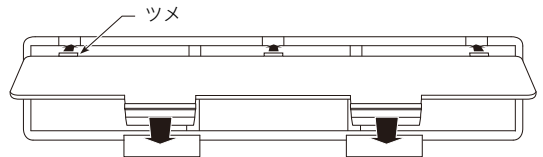
2. 市販の単3形電池6本を電池ケースに入れます。

⊕⊖の向きを間違えないように入れてください。



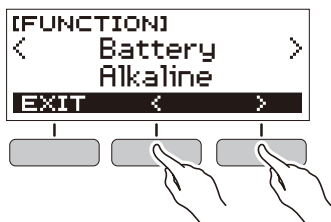
3. 電池ケースの穴にツメを差し込み、フタを閉じます。

- 電池の種類を設定してください。



■電池の種類を指定する

1. 機能を押します。
ファンクション画面が表示されます。
2. <>ボタンで“Battery”を選びます。
• EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. ダイヤルを回して“Alkaline”(アルカリ乾電池)または“Ni-MH”(充電式ニッケル水素電池)を選択します。
• ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できません。
• BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



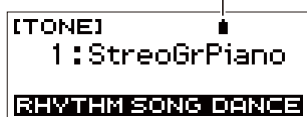
4. 機能を押して設定を終了します。

■電池の消耗状態お知らせ表示

電池の消耗に応じて電池アイコンが表示されます。

電池の消耗が進んでいます。

電池アイコン(点灯)



電池交換の時期に来ています。

電池アイコン(点滅)

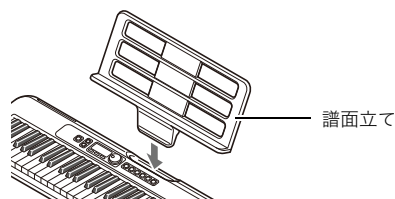


メモ

- 電池の消耗状態によっては、音の歪みなどが生じる場合があります。
- ヘッドホンを使用したり音量を下げることで、電池の消耗を抑えられます。

譜面立ての準備

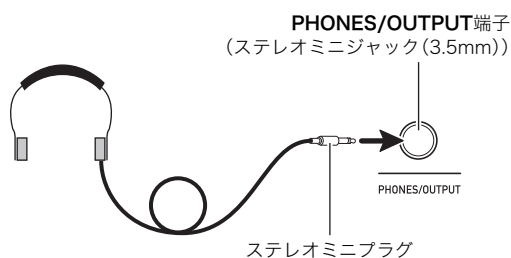
譜面立てを本機のハンドル部分に差し込みます。



ヘッドホン(別売品)と接続する

ヘッドホンを使用すると内蔵スピーカーから音が出なくなり、夜間でも周囲に気兼ねなく演奏が楽しめます。

- 本機の音量を絞ってから接続してください。



メモ

- ヘッドホンは本製品に同梱されておりません。
- 別売品または市販品のヘッドホンがご使用になれます。

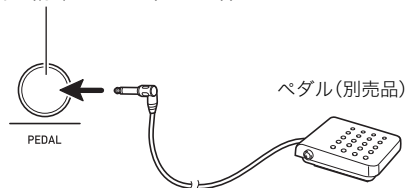
重要

- 大きな音量で長時間ヘッドホンを使用しないでください。聴覚障害になる恐れがあります。
- ヘッドホンのプラグの形状が端子にあわない場合は、市販の変換プラグをご使用ください。
- ヘッドホンのコードを本機から抜くときは、変換プラグだけを本機に残さないようにご注意ください。

ペダル(別売品)と接続する

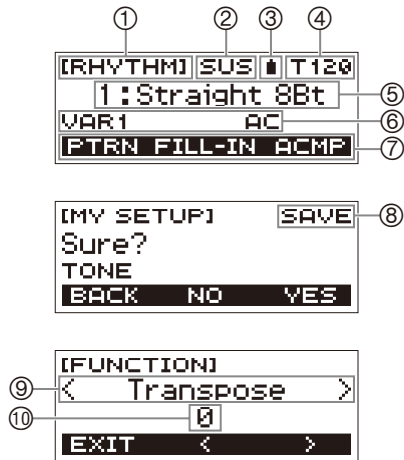
ペダルを使用するときは、背面端子部のPEDAL端子に接続してください。

PEDAL端子(標準ジャック(6.3mm))



共通の操作

液晶画面の表示について

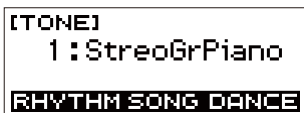


- ① 機能名
- ② サステイン状態
- ③ 電池アイコン
- ④ テンポ
- ⑤ 設定値
- ⑥ 状態
- ⑦ 3ボタンラベル
- ⑧ サブ機能名
- ⑨ 設定項目
- ⑩ 設定値

液晶画面のコントラストを調整するときは、29ページ「機能設定を変更する」をご参照ください。

ホームについて

ホームを押すと液晶画面に[TONE]が表示され音色選択画面になります。この画面が本機のホーム画面です。ホーム画面で演奏する楽器を選んだり、各種機能に切り替えたりします。



3ボタンについて

3ボタンは機能に応じて各ボタンの役割が変わり、液晶画面には各ボタンのラベルが表示されます。

3ボタンの例

■ホーム画面(音色選択画面)時



■設定変更時



- 番号や数値を選択する-/+ボタンのときは、長押しすると連続して増減します。
- -/+ボタンを同時に押すと、番号や数値が初期値やおすめの値になります。

ダイヤル操作について

ダイヤルは番号(音色番号など)や数値(テンポ値など)を変更するときに使います。

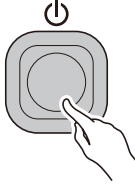
鍵盤で演奏する

電源の入れ方、切り方

1. 電源(電源)を押します。

電源が入ります。

- 本機の電源を切るには、電源(電源)を液晶画面が消灯するまで長押しします。



2. 鍵盤を弾いてみましょう。

重要

- 本機の電源を切ると、音色やリズム番号などの各種設定が初期化されます。ただし、以下の設定は保存されます。
 - MIDIアウトチャンネル
 - MIDIアウトオクターブシフト
 - MIDIアウトベロシティ
 - 起動時音量
 - 起動時マイセットアップ
 - オートパワーオフ機能
 - 電池の種類
 - LCDコントラスト

オートパワーオフ機能

本機を使用中、30分間何も操作しないと自動的に電源が切れます。



- 曲の再生中やAPP機能で楽器を使用しているときは、電源は自動的に切れません。

■オートパワーオフ機能をキャンセルして使う

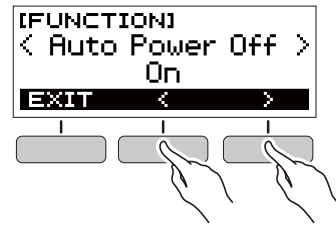
コンサートなどで演奏の合間に電源が切れないよう、オートパワーオフ機能をキャンセルして使用できます。

1. 機能を押しします。

ファンクション画面が表示されます。

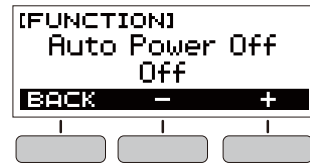
2. <>ボタンで“Auto Power Off”を選びます。

- EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. ダイヤルを左に回して“Off”に設定します。

- ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できません。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



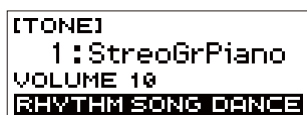
4. 機能を押しして設定を終了します。

音量を調節する

1. 音量の+/-を押します。

音量が変わり、液晶画面に一時的に音量の値が表示されます。

- 値の範囲は0~10です。
- +/-を長押しすると連続して変えられます。



起動時の音量を設定する

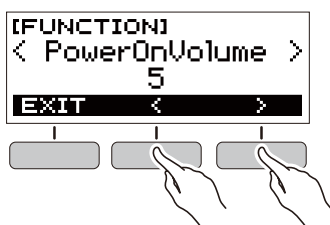
本機の電源を入れたときの音量を設定しておくことができます。

1. 機能を押します。

ファンクション画面が表示されます。

2. <>ボタンで“PowerOnVolume”を選びます。

- EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. ダイヤルを回して音量を設定します。

- ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できません。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



4. 機能を押して設定を終了します。

メトロノームを使う

メトロノームを使うと一定の間隔で音を刻みますので、演奏や練習のときにテンポを正しく保つことができます。自分にあったテンポで練習しましょう。

スタート/ストップ

1. ホームを押します。

ホーム画面が表示されます。

2. ▶/■を押します。

メトロノームがスタートします。



3. もう1回▶/■を押すとメトロノームが止まり、ホーム画面へ戻ります。

メトロノームのテンポを変える

自分の弾きたいテンポとメトロノームのテンポをあわせま

1. メトロノームをスタートします。

2. テンポを押します。

テンポ画面が表示されます。



3. ダイヤルを回す、または-/+ボタンを押してテンポを変更します。

- テンポ値は20~255の間で設定できます。
- -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- EXITボタンを押すとメトロノーム画面に戻ります。

拍子を変える

曲の拍子に合わせて1拍目に「チーン」と鳴らし、それ以外の拍では「カチ」と鳴らすことができます。

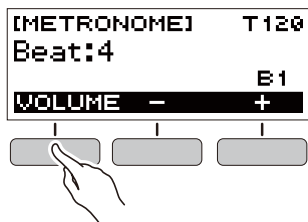
- 設定は、Off、1～16拍子から選べます。

1. メトロノームをスタートします。
2. ダイアルを回す、または-/+ボタンを押して拍子を変更します。
 - Offを選ぶと「チーン」と鳴りません。拍子を気にすることなく練習したいときに使います。
 - -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
 - 3ボタンのVOLUMEボタンを押すと、メトロノームの音量設定画面に切り替わります。



メトロノームの音量を変える

1. メトロノームをスタートします。
2. 3ボタンのVOLUMEボタンを押します。



メトロノームの音量設定画面が表示されます。



3. ダイアルを回す、または-/+ボタンを押して音量を変えます。
 - 音量は0～127の範囲で設定できます。
 - -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
 - BEATボタンを押すと拍子設定画面に切り替わります。

デモ演奏を聴く

デモ演奏機能でソング(内蔵曲)を連続して再生します。

1. テンポを押しながら▶/■を押します。

デモ演奏機能画面が表示され、ソング番号“1”が再生されます。

 - 液晶画面にソング番号と曲名が表示されます。
 - 曲目は39ページ「ソングリスト」をご参照ください。
 - EXITボタンを押すと、ホーム画面に戻ります。



2. 再生する曲を変えるときは、ダイアルを回します。

選んだソング番号のデモ演奏がはじまります。

 - ダイアル操作後は、-/+ボタンでも音色を選べます。
 - BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
3. デモ演奏機能を終了するにはEXITボタンを押す、または▶/■を押します。

音を変えて弾く(演奏する)

いろいろな楽器の音色で弾く

この楽器はバイオリン、フルート、オーケストラの楽器など、さまざまな楽器の音色で演奏ができます。同じ曲でも楽器の種類を替えて弾けば、さらに多彩な演奏が楽しめます。

演奏する楽器を決める

1. ホームを押します。
ホーム画面が表示されます。
2. ダイヤルを回して音色を選びます。
液晶画面に音色番号と楽器の名前が表示されます。
 - 音色は35ページ「音色リスト」をご参照ください。
 - ダイヤル操作後は、-/+ボタンでも音色を選べます。
 - -/+ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
 - BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



メモ

- ドラムセットの音色が選ばれていると、鍵盤ごとにさまざまな打楽器が鳴ります。

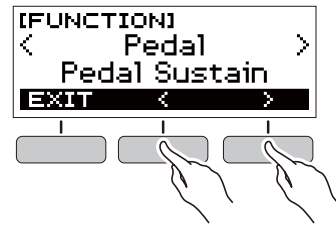
ペダルを使う

ペダルを使うと演奏にさまざまな変化がつけられます。初期状態のペダルにはペダルサステイン機能が割り当てられており、ダンパーペダルとして使用できます。

- ペダルは本製品に同梱されておりません。お買い求めの販売店で別途ご購入ください。

ペダルの効果を選ぶ

1. 機能を押します。
ファンクション画面が表示されます。
2. <>ボタンで“Pedal”を選びます。
 - EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. ダイヤルを回してペダル効果の種類を選びます。
ペダル効果の種類は下記の表のとおりです。

設定の種類 (表示)	内容
ペダルサステイン (Pedal Sustain)	ペダルを踏んでいる間は鍵盤を離しても押したままのときと同じように音が残ります。
ソステヌート (Sostenuto)	鍵盤を押してからその鍵盤を離す前にペダルを踏むと、その音にだけペダルサステインと同じ効果がかかります。
ソフト (Soft)	ペダルを踏んでいる間に弾いた音を若干小さくします。
スタート/ストップ (Start/Stop)	再生/停止ボタンと同じ動作になり、メトロノームやリズムをペダルで鳴らせるようになります。

- ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できません。
- -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

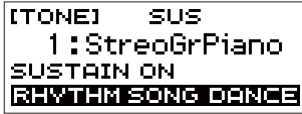
サステインボタンを使う

サステインをオンにすると鍵盤を離れた後の音の余韻がより長く残ります。

1. サステインを押します。

液晶画面に一時的に“SUSTAIN ON”と表示されます。

- サステインがオンのときは、液晶画面の上段に“SUS”と表示されます。



2. もう1回サステインを押すとサステインがオフになります。

音の残響を変える(リバーブ)

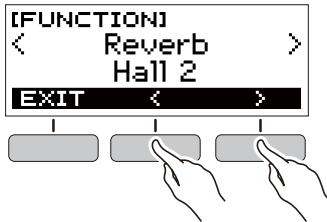
リバーブを使うと音に残響音を加えることができます。

1. 機能を押します。

ファンクション画面が表示されます。

2. <>ボタンで“Reverb”を選びます。

- EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. ダイヤルを回してリバーブのタイプを選択します。

リバーブのタイプには、Off/Room 1~4/Hall 1~4/Stadium 1, 2があります。

- ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できません。
- -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



音の高さを半音単位で変える(トランスポーズ)

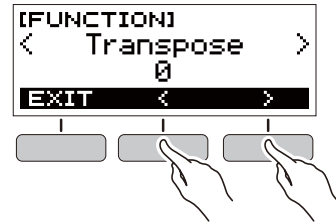
トランスポーズ機能を使うと、音の高さを半音単位で全体的に上げ下げできます。難しい調(キー)を弾き慣れた調で弾きたい場合や、歌う人の声の高さに合わせて伴奏の調を上げ下げしたい場合などに便利です。

1. 機能を押します。

ファンクション画面が表示されます。

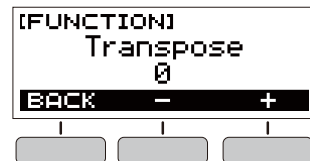
2. <>ボタンで“Transpose”を選びます。

- EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



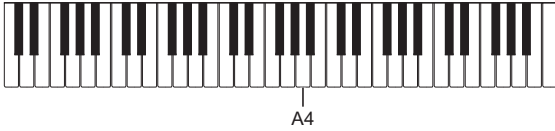
3. ダイヤルを回して移調するキーを決めます。

- 上下1オクターブ(-12から+12半音まで)の範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できません。
- -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

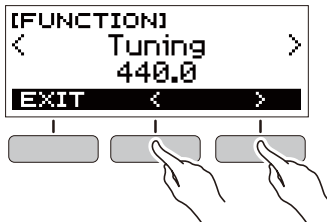


音の高さを微調整する (チューニング)

A4の音を基準に楽器全体の音の高さを調整することができます。(0.1Hz単位)



1. 機能を押しします。
ファンクション画面が表示されます。
2. <>ボタンで“Tuning”を選びます。
 - EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. ダイヤルを回して音の高さを微調整します。
 - 周波数は415.5~465.9Hzの範囲で設定できます。
 - ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できません。
 - -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
 - BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



楽器の設定を保存する・読み込む (マイセットアップ)

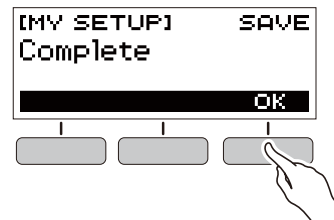
本機のセットアップ(音色やリズムなどの設定一式)を保存することができます。保存したセットアップは、特定の曲を演奏する際など、必要に応じて呼び出すことができます。

マイセットアップに保存する

1. お気に入りを押しします。
マイセットアップ画面が表示されます。
2. SAVEボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示され、現在使用している主要の機能名(トーン/リズム/ソング/ダンスミュージック)が表示されます。
 - BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. YESボタンを押します。
現在の設定内容が保存されます。
4. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
設定の保存を終了します。



保存できる項目

マイセットアップで以下の項目を保存できます。

- 使用中の機能(トーン/リズム/ソング/ダンスミュージック)
- テンポ
- トーン番号
- メトロノーム拍子
- メトロノーム音量
- サステイン
- リズム番号
- パターン
- フィルイン
- アカンブ
- ソング番号
- 練習パート
- カウント
- トーンシンク
- ダンスミュージック番号
- ダンスミュージックボイス
- トランスポーズ
- リバーブ
- ペダル
- イントロ/エンディング
- コードモード
- リズム音量
- ソング音量
- ダンスミュージック音量
- チューニング

メモ

- トーンシンクをオンにして保存した場合、トーンシンク機能で呼び出されるリバーブが優先されます。

マイセットアップから読み込む

1. お気に入りを押します。

マイセットアップ画面が表示されます。

2. LOADボタンを押します。

液晶画面に“Sure?”と表示され、保存している主要の機能名(トーン/リズム/ソング/ダンスミュージック)が表示されます。

- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

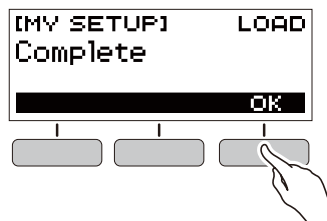


3. YESボタンを押します。

保存している設定内容が読み込まれます。

4. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。

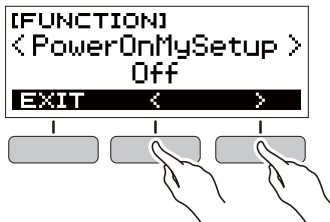
設定の読み込みを終了します。



起動時にセットアップを読み込む

本機の電源を入れたときに、保存したセットアップの読み込み設定ができます。

1. 機能を押します。
ファンクション画面が表示されます。
2. <>ボタンで“PowerOnMySetup”を選びます。
 - EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. ダイヤルを右に回して“On”を選択します。
 - ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できません。
 - BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



4. 機能を押して設定を終了します。

ソング(内蔵曲)を鳴らす

ソングについて

ソング(SONG)とはふつう「歌」のことを意味しますが、本機では曲データのことを指します。ソングを鳴らして聴いてみましょう。また、曲を聴くだけでなく曲に合わせて練習することもできます。

ソングを選んで再生する

スタート/ストップする

1. ホームを押します。
ホーム画面が表示されます。
2. SONGボタンを押します。
液晶画面の設定値にソング番号とソング名が表示されます。



3. ダイヤルを回してソングを選択します。
 - ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できません。
 - BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



4. ▶/■を押して再生します。
液晶画面に小節と拍が表示されます。
 - コード付きソングを再生しているときは、液晶画面にコードが表示されます。



5. もう1回▶/■を押すと再生を停止します。



メモ

- メトロノーム、リズムおよびダンスミュージックモードを再生していた場合、ソング機能に入ると再生を停止します。

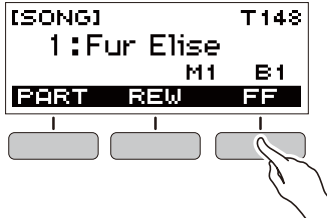
早送り/早戻りする

音楽プレーヤーのように、ソングの早送り/早戻しができます。

■早送り

ソング再生中にFFボタンを押すとソングを早送りします。

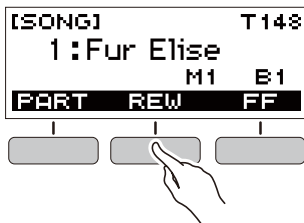
- FFボタンを1回押すと1小節先に進み、長押しすると連続して小節を進めます。



■早戻し

ソング再生中にREWボタンを押すとソングを早戻しします。

- REWボタンを1回押すと1小節前に戻し、長押しすると連続して小節を戻します。



ソングのテンポ(速さ)を変える

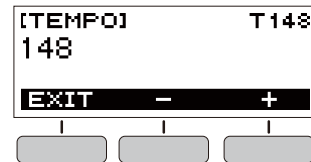
難しいフレーズはソング再生のテンポ(速さ)を変えて練習してみましょう。

1. ソング機能でテンポを変えたいソングを選び、テンポを押します。

テンポ画面が表示されます。

2. ダイヤルを回してテンポを変更します。

- テンポ値は20~255の間で設定できます。
- -/+ボタンを押しても選択できます。-ボタンを押すとテンポが遅くなり、+ボタンを押すとテンポが速くなります。ボタンを長押しすると連続して変えられます。
- -/+ボタンを同時に押すとソングのおすすめの値に戻ります。
- ソング番号を変えると、ソングのおすすめの値に戻ります。
- EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



ソングの音量を変える

自分で弾く音量とソング再生の音量のバランスを変えてみましょう。

1. 機能を押します。

ファンクション画面が表示されます。

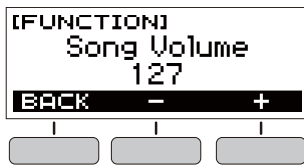
2. <>ボタンで“Song Volume”を選びます。

- EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. ダイヤルを回してソングの音量を変更します。

- 音量は0~127の間で設定できます。
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できません。
- -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



4. 機能を押して設定を終了します。

再生中に鍵盤の音色を変える

1. ソング再生中にホームを押します。

液晶画面に音色番号と楽器の名前が表示されます。

2. ダイヤルを回して音色を選びます。

- 音色は35ページ「音色リスト」をご参照ください。
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンでも音色を選べます。
- -/+ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



ソングの再生に合わせて鍵盤の音色を選ぶ(トーンシンク機能)

鍵盤の音色をソングと同じ音色にして、一緒に弾いてみましょう。

1. ソング再生または停止中に機能を長押しします。

液晶画面に一時的に“RECOMMENDED”と表示され、音色がソングで使用している音色になります。



2. ソング再生に合わせて弾いてみましょう。

メモ

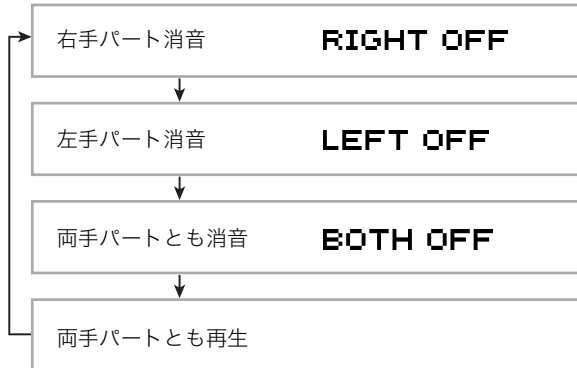
- リバープもソングで使用しているリバープ設定になります。
- 音色またはソングを変えると、トーンシンクがオフになります。

ソングをパート別で練習する

ソングの右手パートと左手パートのうち、どちらか一方の音を消して、もう一方の音だけを再生することができます。最初から両手で弾くのは難しいと思ったら、一方のパートの音を消して、もう一方のパート再生とあわせて練習してみましょう。

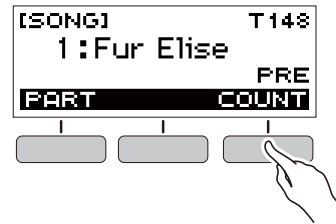
1. ソング再生または停止中にPARTボタンを押します。

PARTボタンを押すたびに、下記のようにパート選択が切り替わります。



プレカウントを鳴らす

1. ソング停止中にCOUNTボタンを押します。 液晶画面に“PRE”が表示されるまで何度か押します。



2. ▶/■を押して再生します。

プレカウントが鳴り、演奏に入るタイミングがわかりやすくなります。

- プレカウントをオフにするときは、ソング停止中に液晶画面の“PRE”が消えるまで何度かCOUNTボタンを押します。

メモ

- プレカウントを有効にしているときは、ソング再生中に拍子が表示されません。

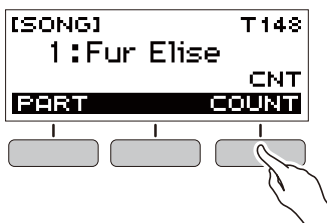
ソングに合わせてカウント音を鳴らす

カウントの設定をすると、ソングに合わせてカウント音を鳴らしたり、ソングが始まる前にカウント音を鳴らしたり(プレカウント再生)することができます。

カウントを鳴らす

1. ソング停止中にCOUNTボタンを押します。

液晶画面に“CNT”が表示されるまで何度か押します。



2. ▶/■を押して再生します。

ソングの再生と同時にカウント音が鳴ります。

- カウントをオフにするときは、ソング停止中に液晶画面の“CNT”が消えるまで何度かCOUNTボタンを押します。

メモ

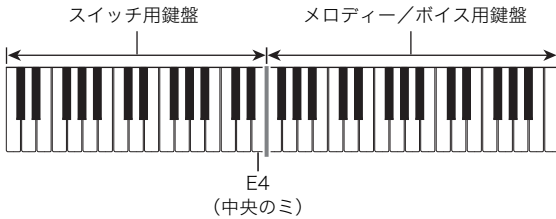
- カウントを鳴らしているときは、ソング再生中に拍子が表示されません。

ダンスミュージックモードで演奏する

ダンスミュージックモードについて

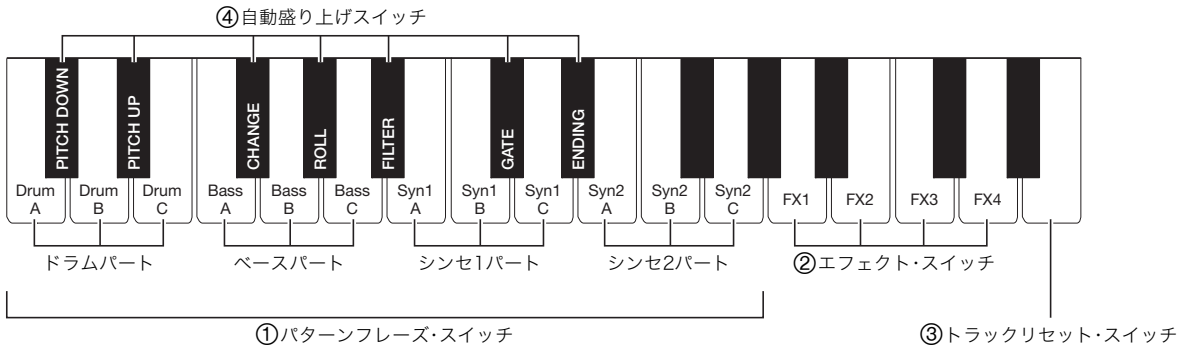
ダンスミュージックモードでは、数種類のパターンフレーズを組み合わせることで演奏したり、演奏中の曲にエフェクトをかけてダンスミュージックを楽しんだりすることができます。それぞれのパートのパターンフレーズを好きなように組み合わせることで、DJのようにダンスミュージックを楽しむことができます。

ダンスミュージックモードに入ると(18ページ)、鍵盤の機能は以下のように変わります。



スイッチ用鍵盤の機能

左半分のスイッチ用鍵盤の各鍵には、以下の機能が設定されています。



①パターンフレーズ・スイッチ

パターンフレーズを切り替えたり、オンオフするための鍵盤です。

ドラム、ベース、シンセ1、シンセ2の4種類のパートがあり、それぞれ3種類の異なるパターンフレーズが割り当てられています。

②エフェクト・スイッチ

エフェクトスイッチ用の鍵盤を押しているあいだ、曲全体にさまざまな効果がかかります。(20ページ「エフェクトを活用する」)

③トラックリセット・スイッチ

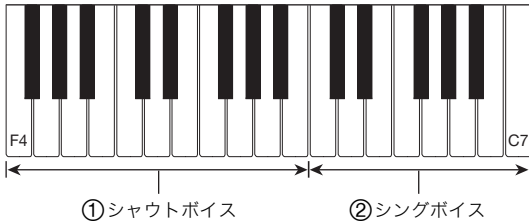
再生中にこの鍵盤を押すと、再生中のパターンフレーズを先頭から再生しなおします。

④自動盛り上げスイッチ

これらの鍵盤を押すと、演奏にダンスミュージック特有の盛り上げ効果をかけることができます。(21ページ「演奏を盛り上げる」)

メロディー／ボイス用鍵盤の機能

右半分のメロディー／ボイス用鍵盤は、パターン演奏にあわせてメロディーを弾いたり、ボイス機能に切り替えてボイス音を鳴らすことができます。(20ページ「ダンスミュージックボイスを使う」)



①シャウトボイス

ダンスミュージックボイス設定をオンにしているときに鍵盤を押すと、ダンスミュージック特有のボイス音が鳴ります。

②シングボイス

ダンスミュージックボイス設定をオンにしているときに鍵盤を押すと、歌っているようなボイス音が鳴ります。

メモ

- シングボイスは、鍵盤を離すまでボイス音が鳴り続けます。

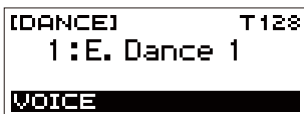
いろいろなダンスミュージックを再生する

1. ホームを押します。

ホーム画面が表示されます。

2. DANCEボタンを押します。

液晶画面の設定値にダンスミュージック番号とパターン名が表示されます。



メモ

- メトロノーム、ソングおよびリズムを再生していた場合、ダンスミュージックモードに切り替えると停止します。

3. ダイヤルを回して曲を選択します。

- ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できません。
- /+ボタンを同時に押すとダンスミュージック番号の先頭に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



メモ

- パターンの一覧は39ページ「ダンスミュージックモードリスト」をご覧ください。
- パターンを変更すると、テンポがパターンごとに設定された値に変わります。

4. パターンフレーズ・スイッチのベースパートを押して演奏を始めます。続けてドラムパート、シンセ1パートおよびシンセ2パートのフレーズを順番に重ねます。

ベースパートのパターン演奏から始まり、各パートを順番に追加して演奏に高揚感をもたせます。



メモ

- ▶/■を押してもパターン演奏の再生/停止ができます。

5. 適宜に各パートのフレーズを変えたり、鳴らすパートを増減させたりして、さまざまな組み合わせで演奏します。

- エフェクト・スイッチや自動盛り上げスイッチを押してパターンに変化を加えます。
- 今鳴っているパターンフレーズに該当する鍵盤を押すと、そのフレーズが止まります。

ダンスミュージックのテンポを変える

テンポ設定操作でパターン演奏のテンポを変更できます。

1. ダンスミュージックモードでテンポを変えたいパターンを選び、テンポを押します。

テンポ画面が表示されます。

2. ダイヤルを回してテンポを変更します。

- テンポ値は20~255の間で設定できます。
- -/+ボタンを押しても選択できます。-ボタンを押すとテンポが遅くなり、+ボタンを押すとテンポが速くなります。ボタンを長押しすると連続して変えられます。
- -/+ボタンを同時に押すとおすすめの値に戻ります。
- ダンスミュージック番号を変えると、パターンのおすすめの値に戻ります。
- EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



ダンスミュージックの音量を変える

1. 機能を押します。

ファンクション画面が表示されます。

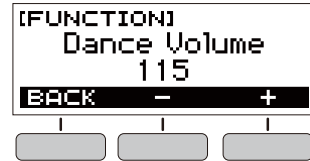
2. <>で“Dance Volume”を選びます。

- EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. ダイヤルを回してダンスミュージックの音量を変更します。

- 音量は0~127の間で設定できます。
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できません。
- -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



4. 機能を押しして設定を終了します。

再生中に鍵盤の音色を変える

1. ダンスミュージック再生中にホームを押します。

液晶画面に音色番号と楽器の名前が表示されます。

2. ダイヤルを回して音色を選びます。

- 音色は35ページ「音色リスト」をご参照ください。
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンでも音色を選べます。
- -/+ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



- ダンスミュージックボイス(20ページ)の設定がオンのときに音色を変えてもダンスミュージックボイスの設定をオフにするまでは音色が変わりません。

おすすめの音色にする

1. ダンスミュージックモードで機能を長押しします。液晶画面に一時的に“RECOMMENDED”と表示され、パターンに合った音色に変わります。

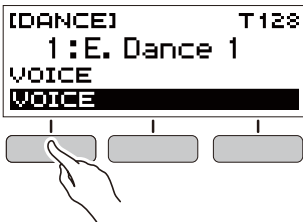


メモ

- ダンスミュージックボイスの設定がオンのときに音色を変えてもダンスミュージックボイスの設定をオフにするまでは音色が変わりません。

ダンスミュージックボイスを使う

1. ダンスミュージックモードでVOICEボタンを押します。液晶画面に“VOICE”が表示され、メロディー／ボイス用鍵盤がメロディー音色からボイス音に変わります。
 - もう1回VOICEボタンを押すと、メロディー音色に戻ります。



メモ

- ダンスミュージックボイスは、トランスポーズやサステインなどの影響を受けません。

エフェクトを活用する

パターン演奏に合わせてエフェクト・スイッチを押すと、鍵盤を押しているあいだ、曲全体に以下の効果がかかります。

鍵盤	機能	効果・内容
FX1	MOD LPF※1	音の高域を周期的にカットします。
FX2	MOD HPF※2	音の低域を周期的にカットします。
FX3	FLANGER	音がうねるような効果がかかります。
FX4	LO-FI	音の解像度を下げます。

※1 Modulation Low Pass Filterの略称

※2 Modulation High Pass Filterの略称

メモ

- エフェクトをかけている間は、画面に機能名が表示されません。
- 鍵盤を押している間だけエフェクトがかかり、鍵盤を離すとエフェクトはオフになります。
- MOD LPFとMOD HPFは、テンポに合わせてエフェクトのかけ具合が変わります。
- エフェクトはパターン演奏全体にかかり、パートごとにはかけられません。

演奏を盛り上げる

パターン演奏の途中に盛り上げ機能を使うと、ダンスミュージック特有の効果を付けて曲を盛り上げることができます。

機能名	内容	備考
PITCH	鍵盤を押すたびに、曲全体の音程を変更します。 PITCH DOWNの鍵盤を押すと半音下がり、PITCH UPの鍵盤を押すと半音上がります。	※1
CHANGE	演奏中の曲のパターンフレーズを一気に変更します。	※1
ROLL	曲の一部を切り取って繰り返し細かく演奏するエフェクトをかけます。	※2 ※3
FILTER	音をこもらせたり(高域カット)、明るく(低域カット)するエフェクトをかけます。	※2 ※3
GATE	曲を細かく切り刻むようなエフェクトをかけます。	※2 ※3
ENDING	演奏中の曲に様々なエフェクトをかけながら、曲を終わらせます。	※2 ※3

※1 パートによっては変更されないパターンフレーズもあります。

※2 エフェクトのかかり方は、鍵盤を押すたびにランダムにかかります。また、一定の時間、効果がかかります。

※3 ダンスミュージックボイスがオンのとき、エフェクトと共にボイス音が自動的に再生されます。

メモ

- 盛り上げ機能は鍵盤を押した直後の拍のタイミングで実行されます。
- エフェクトと盛り上げ機能は同時に使用することができますが、効果によっては実行中のエフェクトが止まることがあります。
- 盛り上げ機能を使っているときは、画面に機能名が表示されます。
- ENDINGを使用した場合、効果の終了時に曲が停止します。
- ENDINGの効果中にパターンフレーズを変更した場合、効果終了時に曲は停止せず、変更したパートのみ再生が続きます。

リズムをバックに演奏する

お好みのリズムを選び、左手でコード(和音)を押すだけで、選んだリズムにぴったりの伴奏が自動に鳴る機能です。1人でもアンサンブル演奏をお楽しみいただけます。

メモ

- 自動伴奏で鳴るパート(楽器)には、下記の3種類があります。
 - リズム(打楽器)
 - ベース(低音楽器)
 - ハーモニー(さまざまな楽器)

リズムだけを鳴らしたり、すべてのパートを同時に鳴らしたりすることができます。

リズムについて

リズム(打楽器)は自動伴奏の土台となる重要なパートです。本機には8ビートやワルツなどさまざまな種類のリズムが内蔵されていますので、まずは基本となるリズムパートだけを聴いて、それに合わせて弾いてみましょう。

いろいろなリズムを鳴らす

1. ホームを押します。

ホーム画面が表示されます。

2. RHYTHMボタンを押します。

リズム機能が立ち上がり、液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。



```
[RHYTHM] T120
1: Straight 8Bt
VAR1
PTRN FILL-IN ACMP
```

メモ

- メトロノーム、ソングおよびダンスミュージックモードを再生していた場合、リズムに切り替えると停止します。

3. ダイヤルを回してリズムを選びます。

液晶画面にカテゴリー名が表示されます。

- リズムの種類は40ページ「リズムリスト」をご覧ください。
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できません。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



```
[RHYTHM] T120
1: Straight 8Bt
8 BEAT
BACK - +
```

↑ ↓ ↓

□ □ □

4. ▶/■を押します。

リズムがスタートして拍が表示されます。



5. もう1回▶/■を押すと再生を停止します。

リズムのテンポを変える

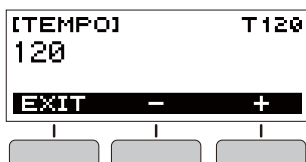
自分の弾きやすいテンポに変えてみましょう。

1. リズム機能でテンポを変えたいリズム名を選び、テンポを押します。

テンポ画面が表示されます。

2. ダイヤルを回してテンポを変更します。

- テンポ値は20～255の間で設定できます。
- -/+ボタンを押しても選択できます。-ボタンを押すとテンポが遅くなり、+ボタンを押すとテンポが速くなります。ボタンを長押しすると連続して変えられます。
- -/+ボタンを同時に押すとおすすめの値に戻ります。
- EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



リズムの音量を変える

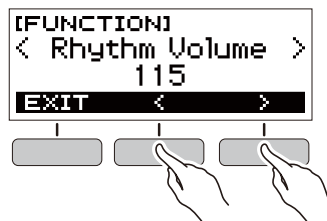
自分で弾く音量とリズムの音量のバランスを変えてみましょう。

1. 機能を押します。

ファンクション画面が表示されます。

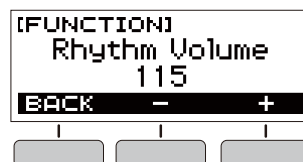
2. <>ボタンで“Rhythm Volume”を選びます。

- EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. ダイヤルを回してリズムの音量を変更します。

- 音量は0～127の間で設定できます。
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できます。
- -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



4. 機能を押して設定を終了します。

再生中に鍵盤の音色を変える

1. リズム再生中にホームを押します。

液晶画面に音色番号と楽器の名前が表示されます。

2. ダイヤルを回して音色を選びます。

- 音色は35ページ「音色リスト」をご参照ください。
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンでも音色を選べます。
- -/+ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



おすすめのリズム設定にする

リズムパターンごとにそのリズムに良く合った音色やテンポを呼び出すことができます。

1. リズム機能で設定するリズム名を選び、機能を長押しします。

液晶画面に一時的に“RECOMMENDED”と表示され、おすすめのリズム設定になります。



リズムのパターンを変える

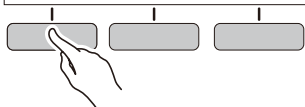
リズムパターンにメリハリをつけて演奏できます。気の利いたイントロから入る、サビ前をぐっと盛り上げる、おしゃれなエンディングをつけるなど、リズムをさまざまに彩る演出機能を使いこなしましょう。

ノーマルパターン(基本)の演奏を変化させたバリエーションパターンです。基本パターンとは一味違った演出ができます。

1. リズムモードでPTRNボタンを押します。

液晶画面に“VAR2”が表示されます。

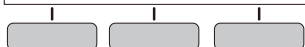
- もう1回PTRNボタンを押すと“VAR1”に戻ります。



2. ▶/■を押します。

設定したパターンでリズムがスタートします。

- 再生中にPTRNボタンを押したときは、次の小節からパターンが変わります。



変化フレーズ(フィルイン)を入れる

フィルインとは、曲調の切れ目に入れる短いフレーズのことです。メロディーとメロディーのつながり目やアクセントとして使えます。

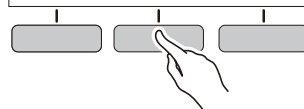
1. リズム再生中にPTRNボタンを押してパターンを選択します。

2. FILL-INボタンを押します。

パターンの種類に応じて小節の終わりまで変化フレーズが入ります。フィルインされている間は液晶画面の下段に“FILL”と表示されます。

- FILL-INボタンを長押しすると次の小節もフィルインされます。
- リズムを停止しているときにFILL-INボタンを押すと、フィルインがセットされてリズムスタートと同時にフィルインされます。

リズムスタート前に、もう1回FILL-INボタンを押すと、フィルインのセットをキャンセルします。

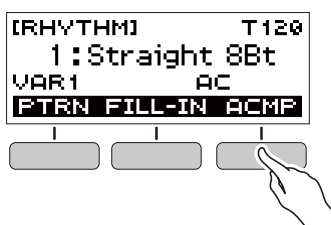


コードを入力してリズムの伴奏を鳴らす

左手でコードを押さえると、選んだリズムにベースやハーモニーを加えた伴奏が自動的に演奏されます。1人で演奏してもバンド演奏のように楽しく演奏できます。

1. リズムモードでACMPボタンを押します。

液晶画面に“AC”と表示され、左側の鍵盤でコードを入力できる状態になります。



2. ▶/■を押してリズムをスタートします。

3. コード入力鍵盤でコードを押さえます。

ベースやハーモニーなどリズムパート以外の楽器が鳴ります。

コード入力鍵盤



メモ

- リズム停止中にコード入力すると、リズムと伴奏が同時に鳴り出します。

4. 左手でいろいろなコードを押さえて、右手でメロディーを弾きましょう。

5. もう1回ACMPボタンを押すと伴奏が停止します。

コードの入力方法を選ぶ

コードの入力方法は、以下の6種類から選べます。

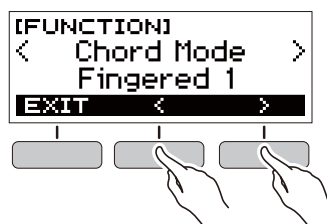
- カシオコード
- フィンガード1
- フィンガード2
- フィンガードオンベース
- フィンガードアシスト
- フルレンジコード

1. 機能を押しします。

ファンクション画面が表示されます。

2. <>ボタンで“Chord Mode”を選びます。

- EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. ダイヤルを回してコードの入力方法を選びます。

- ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できません。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



■カシオコード

簡単な指使いで次の4種類のコードを入力できます。

コード入力鍵盤



コードの種類	例
メジャーコード コード入力鍵盤の上側にアルファベットで音名が書いてあります。コード名と同じ音名の鍵盤を1つ押します(コード入力鍵盤の範囲内であれば、1オクターブ違う同音でもかまいません)。	C(Cメジャー)
マイナーコード メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を1つ押します。	Cm(Cマイナー)
セブンスコード メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を2つ押します。	C7(Cセブンス)
マイナーセブンスコード メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を3つ押します。	Cm7 (Cマイナーセブンス)

メモ

- 2つ目以降の鍵盤は、1つ目より右側なら白鍵/黒鍵を問わずどれでも使用できます。

■フィンガード

これらは、コード構成音のままに鍵盤を押さえて入力する方法です(一部のコードでは構成音を省略して、1~2鍵でも入力できます)。入力できるコードの種類と鍵盤の押さえかたについては、41ページ「指定できるコード種一覧」をご参照ください。

コード入力鍵盤



●フィンガード1

コードの構成音の鍵盤を押さえます。

●フィンガード2

フィンガード1とは違い、6thの入力はできません。

●フィンガードオンベース

コードの構成音の鍵盤を押さえます。一番低い鍵盤の音をベース音とした分数コードが入力できます。

●フィンガードアシスト

フィンガード1での入力に加えて、次の指使いでも以下の3種類のコードを入力できます。

マイナーコード(Cm)	基準音の鍵盤1つとその左の一番近い黒鍵1つを押します。
セブンスコード(C7)	基準音の鍵盤1つとその左の一番近い白鍵1つを押します。
マイナーセブンスコード(Cm7)	基準音の鍵盤1つとその左の一番近い黒鍵と一番近い白鍵を1つずつ押します。

■フルレンジコード

すべての鍵盤でコードの入力とメロディー演奏ができます。

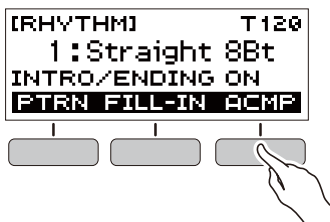
コード入力鍵盤/メロディー鍵盤



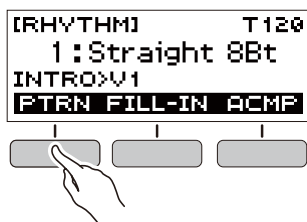
前奏(イントロ)と終わり(エンディング)を入れる

数小節のイントロとエンディングパターンを入れます。

1. リズムモードでACMPボタンを長押しします。
液晶画面に一時的に“INTRO/ENDING ON”と表示されたあと、現在のパターン“INTRO>V1”が表示されます。
 - もう1回ACMPボタンを長押しすると“INTRO/ENDING OFF”と表示され、イントロ/エンディング機能が無効になります。



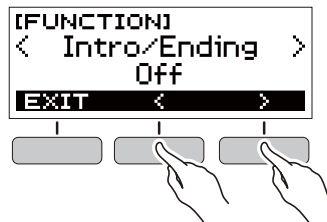
2. パターンを変えるときは、PTRNボタンを押します。
PTRNボタンを押すたびに液晶画面の表示が“INTRO>V1”、“INTRO>V2”、“V1”、“V2”に変わります。
 - “INTRO>V1”、“INTRO>V2”は、イントロ付きパターンです。
 - “V1”、“V2”は“VAR1”、“VAR2”の略です。



3. ▶/■を押してリズムを鳴らします。
イントロ付きパターンを選択している場合はイントロが始まり、イントロが終わるとパターンが鳴り出します。
 - ▶/■を押す代わりに、ACMPボタンを押して“AC”を表示させてコードを入力すると、伴奏付きでイントロが鳴り出します。
 - イントロ再生中にPTRNボタンを押すとイントロを中断してパターンが鳴り出します。
 - リズム再生中に再び“INTRO>V1”、“INTRO>V2”を選ぶことはできません。
4. エンディングを鳴らすときは、▶/■を押します。
液晶画面に“ENDING”と表示され、エンディングを演奏してリズムが停止します。

■ファンクション機能から設定する

1. 機能を押します。
ファンクション画面が表示されます。
2. <>ボタンで“Intro/Ending”を選びます。
 - EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. ダイヤルを回して“On”を選択します。
 - -/+ボタンを押しても選択できます。-ボタンを押すと“Off”になり、+ボタンを押すと“On”になります。
 - BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



4. 機能を押して設定を終了します。

外部機器と接続する



スマートデバイスとリンクする (APP機能)

本機をスマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスと接続すると、次のことができます。

- スマートデバイスのアプリで再生した楽曲データを本機の音源で鳴らす。
- 本機の鍵盤でスマートデバイス用アプリのレッスン機能を使う。

重要

- 接続するスマートデバイスは、モバイルデータ通信を行わない設定(機内モードなど)にしてください。
- USBケーブルとオーディオケーブルは同時にスマートデバイスに接続しないでください。

■スマートデバイス用アプリをダウンロードする

弊社ウェブサイトから「Chordana Play」をダウンロードして、お使いのスマートデバイスにインストールしてください。

<https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S200/>



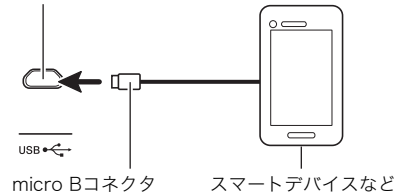
■本機とスマートデバイスをリンクするには

1. 27ページ「スマートデバイス用アプリをダウンロードする」を参照し、お使いのスマートデバイスに、アプリをインストールします。

2. USB端子とスマートデバイスのUSB端子を、市販のUSBケーブルで接続します。

- 本機とスマートデバイスを接続した後は、各種操作をスマートデバイス上のアプリで実施します。各種操作について詳しくは、アプリの説明書をご覧ください。

本機のUSB端子(micro B)



パソコンと接続してMIDIを使う

本機とパソコンを接続して演奏情報(MIDIデータ)の送受信ができます。楽器演奏をパソコンの音楽ソフトで録音したり、パソコンから本機へデータを送って音を鳴らすことができます。

■パソコンの動作環境

MIDIデータを送受信するために必要なパソコン環境は下記のとおりです。お手持ちのパソコン環境を必ず事前にご確認ください。

●対応OS

Windows 7 ※1

Windows 8.1 ※2

Windows 10 ※3

macOS(OS X/Mac OS X) 10.7、10.8、10.9、10.10、10.11、10.12、10.13、10.14

※1 Windows 7(32bit版、64bit版)

※2 Windows 8.1(32bit版、64bit版)

※3 Windows 10(32bit版、64bit版)

●USB端子

重要

- 上記の対応OS以外のパソコンを接続すると、パソコンが故障する場合があります。絶対に接続しないでください。

メモ

- 対応OSについての最新のサポート情報は、下記のホームページをご覧ください。

<https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S200/>



■接続方法

⚠重要

- 正しい手順で接続しないとデータの送受信ができなくなる場合があります。必ず次の手順に従って接続してください。

1. 本機の電源を切り、パソコンを起動させておきます。
 - パソコンの音楽ソフトは起動させないでください。
2. 市販のUSBケーブルで、パソコンと本機を接続します。
 - ケーブルは、データ通信に対応したUSB2.0または1.1のA-microBコネクタタイプを使用してください。
3. 本機の電源を入れます。
 - 初めての接続では、データを送受信するために必要なドライバが自動でパソコンにインストールされます。
4. パソコンの音楽ソフト(市販品)を起動させます。
5. パソコンの音楽ソフト(市販品)の設定で、MIDIデバイスとして「CASIO USB-MIDI」を選びます。
 - MIDIデバイスの選択方法については、お使いの音楽ソフトのマニュアルをご覧ください。

⚠重要

- パソコンの音楽ソフトを起動させる前に、必ず本機の電源を入れておいてください。
- 曲の再生中(13ページ)は、データを送受信することができません。

メモ

- 1回接続に成功した後は、USBケーブルをつないだままでパソコンや本機の電源を入れなおすことができます。
- 本機のMIDIデータ送受信の詳しい仕様や、接続についての最新のサポート情報は、下記のホームページをご覧ください。

<https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S200/>



■MIDI設定を行う

下記MIDI関連の設定については、29ページ「設定項目一覧」をご参照ください。

- MIDIアウトチャンネル
- MIDIアウトオクターブシフト
- MIDIアウトベロシティ
- ローカルコントロール

オーディオ機器と接続する

市販のステレオやアンプに接続して大きな音量で鳴らしたり、録音機器に接続して本機での演奏を録音したりできます。また、携帯オーディオプレーヤーなどの音を本機で鳴らしながら、それをバックに演奏して楽しむことができます。

■本機の音を外部機器で鳴らす

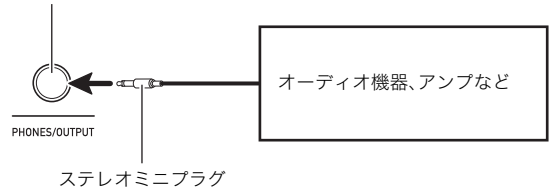
接続には市販の接続コードが使用できます。

- 片側がステレオミニプラグ、もう一方は外部機器の入力端子に接続できるものをご用意ください。

⚠重要

- 接続するときはすべての外部機器の電源を切ってください。また、電源のオンオフ操作のときは本機と外部機器の音量設定を小さめに絞っておいてください。
- 接続した後は本機、外部機器の順番で電源を入れてください。
- 外部機器で鳴らした本機の音が歪んだ音で聴こえる場合は、本機の音量を下げてください。

本機のPHONES/OUTPUT端子(ステレオミニジャック(3.5mm))



■外部機器の音を本機で鳴らす

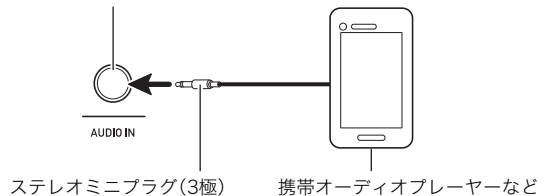
接続には市販の接続コードが使用できます。

- 本機に接続する側がステレオミニプラグ(3極)、もう一方は外部機器の出力端子に接続できるものをご用意ください。
- 本機で外部機器からの入力音を鳴らす場合の音量は、外部機器側で調整してください。本機側では、音量は調整できません。

⚠重要

- 接続するときは本機の電源を切ってください。また、電源のオンオフ操作のときは本機と外部機器の音量設定を小さめに絞っておいてください。
- 接続した後は外部機器、本機の順番で電源を入れてください。
- 本機で鳴らした外部機器の音が歪んだ音で聴こえる場合は、外部機器の音量を下げてください。

本機のAUDIO IN端子(ステレオミニジャック(3.5mm))



機能設定を変更する

設定操作について

機能の設定は、以下の手順で変更できます。

1. 機能を押します。

ファンクション画面が表示されます。



2. <>ボタンで項目を選びます。

- EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

3. ダイヤルを回して設定を変えます。

- ダイヤル操作後は、-/+ボタンを押しても選択できます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

4. 機能を押して設定を終了します。

設定項目一覧

機能名	機能	表示	設定値
トランスポーズ	音の高さを半音単位で全体的に上げたり下げたりします。 難しい調(キー)を弾き慣れた調で弾きたい場合や、歌う人の声の高さに合わせて伴奏の調を上げ下げしたいときなどに便利です。	Transpose	-12~0~+12
リバーブ	音の響きを変えます。	Reverb	Off, Room 1, Room 2, Room 3, Room 4, Hall 1, Hall 2, Hall 3, Hall 4, Stadium 1, Stadium 2
ペダル	ペダルにダンパー機能を割り当てます。音の余韻を残すなどのさまざまな効果を割り当てて演奏することができます。	Pedal	Pedal Sustain, Sostenuto, Soft, Start/Stop
イントロ/エンディング	リズムを再生/停止したときに、イントロ/エンディングをつけることができます。	Intro/Ending	Off, On
コードモード	コードの入力方法を変えます。	Chord Mode	CASIO Chord, Fingered 1, Fingered 2, Fingered on Bass, Fingered Assist, Full Range Chord
リズム音量	リズムの音量を変えます。	Rhythm Volume	0~127
ソング音量	ソングの音量を変えます。	Song Volume	0~127
ダンスミュージック音量	ダンスミュージックの音量を変えます。	Dance Volume	0~127
チューニング	A4の音を基準に楽器全体の音の高さを0.1Hz単位で調節します。	Tuning	415.5~440.0~465.9
MIDIアウトチャンネル	MIDIアウトされるMIDIメッセージのチャンネルを変更します。	MIDI Out Ch	1~16
MIDIアウトオクターブシフト	MIDIアウトされるノートメッセージのキー番号をオクターブ単位で変更します。	MIDIOutOctShift	-3~0~+3
MIDIアウトベロシティ	MIDIアウトされるノートオンメッセージのベロシティを変更します。	MIDIOutVelocity	Off, 1~127

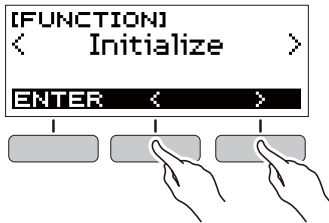
機能名	機能	表示	設定値
起動時音量	起動時の音量を設定します。	PowerOnVolume	1~10
起動時マイセットアップ	起動時にマイセットアップを自動的にロードします。	PowerOnMySetup	Off, On
ローカルコントロール	本機で演奏するときの音を鳴らさないようにすることができます。	Local Control	Off, On
オートパワーオフ	オートパワーオフ機能の有効/無効を設定します。	Auto Power Off	Off, On
電池	使用している電池の種類を設定します。	Battery	Alkaline, Ni-MH
LCDコントラスト	LCDのコントラストを調節します。	LCD Contrast	1~12
初期化	すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。	Initialize	
バージョン情報	バージョン情報を確認します。	Version	

重要

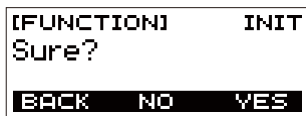
- 音色などの各種設定は、本機の電源を入れなおすと初期値に戻ります (6ページ)。
- 電源を切っても、以下の設定は保存されます。
 - MIDIアウトチャンネル
 - MIDIアウトオクターブシフト
 - MIDIアウトベロシティ
 - 起動時音量
 - 起動時マイセットアップ
 - オートパワーオフ機能
 - 電池の種類
 - LCDコントラスト

工場出荷時の状態に戻す

1. 機能を押します。
ファンクション画面が表示されます。
2. <>ボタンで“Initialize”を選びます。



3. ENTERボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。

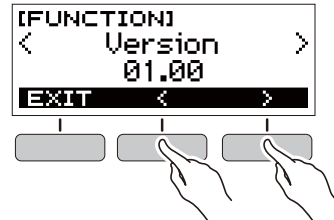


4. YESボタンを押します。
初期化が完了すると“GOING TO RESTART”と表示され、数秒後に再起動します。



バージョン情報を確認する

1. 機能を押します。
ファンクション画面が表示されます。
2. <>ボタンで“Version”を選びます。
バージョン情報が表示されます。
• EXITボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. 機能を押して終了します。

困ったときは

症状	対策
付属品	
梱包箱のなかに付属品が見つからない。	緩衝材の中も探してみる。
電源	
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> アダプターの接続状態や、電池の装着方向が正しいか確認する(3ページ)。 新しい電池に交換する。またはACアダプターを使用する(3ページ)。
大きな音を出すと、突然電源が切れる。	新しい電池に交換する。またはACアダプターを使用する(3ページ)。
30分ほど弾かないでいると、突然電源が切れる。	オートパワーオフ機能を解除する(6ページ)。
表示	
液晶画面の表示が暗くなったり、ちらつくようになった。	新しい電池に交換する。またはACアダプターを使用する(3ページ)。
液晶画面の表示が一定の方向からしか見えない。	本機の製造上の制約等によるもので、故障ではありません。
音	
鍵盤を弾いても音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> 音量の設定(7ページ)を変えてみる。 本機背面のPHONES/OUTPUT端子にプラグが挿さっていないか確認する。 本機の電源を入れなおしてみる(6ページ)(各種設定は初期化されます)。
左側の鍵盤だけ音が出ない(あるいは通常と違う音が鳴る)。	ACMPボタンを押して、自動伴奏のコード入力ができる状態を解除する(24ページ)。
自動伴奏をスタートしても音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> リズム番号の76、77番は、コードを入力しないと音が鳴らないリズムパターンです。コードを入力してみてください(24ページ)。 リズムの音量の設定(22ページ)を確認して調整する。 本機の電源を入れなおしてみる(6ページ)(各種設定は初期化されます)。
ソングの自動演奏をスタートしても音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを押してからソングが始まるまでに少し時間がかかります。ソングが始まるまで少しお待ちください。 曲の音量の設定(15ページ)を確認して調整する。 本機の電源を入れなおしてみる(6ページ)(各種設定は初期化されます)。
メトロノームの音が鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> メトロノームの音量を変える(8ページ)を確認して調整する。 本機の電源を入れなおしてみる(6ページ)(各種設定は初期化されます)。
音が鳴りっぱなしで止まらなくなった。	<ul style="list-style-type: none"> 本機の電源を入れなおしてみる(6ページ)(各種設定は初期化されます)。 新しい電池に交換する。またはACアダプターを使用する(3ページ)。
鳴らしている音が途切れてしまう。	同時に鳴っている音の数が48(音色によっては24)を超えると発生します。故障ではありません。
音量や音質が変わってしまった。	<ul style="list-style-type: none"> 音量の設定(7ページ)を変えてみる。 本機の電源を入れなおしてみる(6ページ)(各種設定は初期化されます)。 新しい電池に交換する。またはACアダプターを使用する(3ページ)。
特定の鍵盤の音量や音質が、他の鍵域の鍵盤と若干違って聴こえる。	本機のシステムの制約等によるもので、故障ではありません。
端の方の鍵盤を弾いていると、同じオクターブの音が繰り返されるように聴こえる音色がある。	本機のシステムの制約等によるもので、故障ではありません。
音の高さが他の楽器とあわない(あるいは不自然に聴こえる)。	<ul style="list-style-type: none"> トランスポーズ(10ページ)やチューニング(11ページ)の設定を確認して調整する。 本機の電源を入れなおしてみる(6ページ)(各種設定は初期化されます)。
音の響きが急に変わったように感じる。	<ul style="list-style-type: none"> リバープの設定(10ページ)を確認して調整する。 本機の電源を入れなおしてみる(6ページ)(各種設定は初期化されます)。

症状	対策
パソコンとの接続	
MIDIデータの送受信ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 本機とパソコンがUSBケーブルで正しく接続されているか、あるいはパソコンの音楽ソフトの設定でデバイスが正しく選ばれているか確認する(27ページ)。 本機の電源を切ってパソコンの音楽ソフトを終了させてから、本機の電源を入れてパソコンの音楽ソフトを再起動させてみる。

製品仕様

型式	CT-S200BK/CT-S200WE/CT-S200RD
鍵盤	61鍵
同時発音数	最大48音
音色機能	
プリセット音色	400音色 ステレオピアノ音色:1
エフェクト機能	リバーブ(10種類、オフ)
メトロノーム機能	
拍子	オフ、1～16拍子
テンポ	20～255
ソングバンク機能	
プリセットソング	60曲
パートオフ機能	左手、右手、両手
自動伴奏機能	
プリセットリズム	77種類
ワンタッチプリセット	77種類
その他	イントロ/エンディング機能、コード入力モード切替
ダンスミュージックモード機能	
プリセットパターン	50種類、ダンスミュージックエフェクト
デモ機能	内蔵ソングバンク(60曲)を全曲ループ再生
機能音量調節	メトロノーム、リズム、ソング、ダンスミュージック
その他の機能	
トランスポーズ	±1オクターブ(-12～0～+12半音)
チューニング	A4 = 415.5～465.9Hz(初期値: 440.0Hz)
MIDI機能	16chマルチティンバー受信、GMレベル1準拠
APP機能	
対応デバイス	iOS/Android(USB端子で接続)
端子	
USB端子	Micro-B
ペダル端子	標準ジャック(ペダルサステイン、ソステナート、ソフト、スタート/ストップ)
ヘッドホン/アウトプット端子	ステレオミニジャック
オーディオ入力端子	ステレオミニジャック 入力インピーダンス:10kΩ、入力感度:200mV
電源端子	DC9.5V

電源	2電源方式
電池	単3形アルカリ乾電池又は単3形充電式ニッケル水素電池6本使用
連続動作時間	約16時間(アルカリ乾電池使用時)、約13時間(充電式ニッケル水素電池使用時) [※] ご使用の電池の種類や演奏方法、使用環境によっては連続動作時間が短くなる ことがあります。
ACアダプター	AD-E95100L(JEITA規格・極性統一形プラグ付き)
オートパワーオフ機能	約30分後(キャンセル可能)
スピーカー	13cm×6cm(楕円形)×2(出力:2.0W+2.0W)
消費電力	9.5V --- 5.5W
サイズ	幅93.0×奥行25.6×高さ7.3cm
質量	約3.3kg(電池含まず)

※eneloop(エネルーブ)使用時の測定値

「eneloop」は、パナソニックの登録商標です。

- 改良のため、仕様およびデザインの一部を予告なく変更することがあります。

音色リスト

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB
ピアノ			
1	STEREO GRAND PIANO	0	2
2	GRAND PIANO	0	1
3	BRIGHT PIANO	1	2
4	MODERN PIANO	1	3
5	DANCE PIANO	1	1
6	MELLOW PIANO	0	3
7	STRINGS PIANO	0	8
8	HONKY-TONK	3	2
9	OCTAVE PIANO	3	9
10	BASS/PIANO	0	9
11	ELEC.GRAND PIANO	2	2
12	MODERN E.G.PIANO	2	3
13	HARPSICHORD	6	2
14	HARPSICHORD & STRINGS	6	1
エレクトリックピアノ			
15	ELEC.PIANO	4	2
16	FM E.PIANO	5	5
17	60'S E.PIANO	4	5
18	CHORUS E.PIANO 1	4	9
19	CHORUS E.PIANO 2	4	6
20	MODERN E.PIANO	5	2
21	SOFT E.PIANO	4	8
22	SYNTH-STR.E.PIANO	4	3
23	CLEAN E.PIANO	4	4
24	CLAVI 1	7	2
25	CLAVI 2	7	3
26	SOFT CLAVI	7	1
27	DETUNE CLAVI	7	8
28	SEQUENCE CLAVI	7	9
クロマチックパーカッション			
29	VIBRAPHONE 1	11	2
30	VIBRAPHONE 2	11	1
31	SOFT VIBRAPHONE 1	11	3
32	SOFT VIBRAPHONE 2	11	4
33	MARIMBA	12	2
34	SOFT MARIMBA	12	1
35	CELESTA 1	8	2
36	CELESTA 2	8	1
37	GLOCKENSPIEL	9	2
38	MUSIC BOX 1	10	2
39	MUSIC BOX 2	10	1
40	XYLOPHONE	13	2
41	TUBULAR BELL	14	2
42	DULCIMER	15	2
オルガン			
43	DRAWBAR ORGAN 1	16	2
44	DRAWBAR ORGAN 2	16	1
45	PERC.ORGAN 1	17	2
46	PERC.ORGAN 2	17	3
47	ELEC.ORGAN 1	16	8
48	ELEC.ORGAN 2	16	4
49	JAZZ ORGAN 1	17	4
50	JAZZ ORGAN 2	17	6
51	ROCK ORGAN 1	18	2
52	ROCK ORGAN 2	18	1
53	FULL DRAWBAR	16	9
54	CLICK ORGAN	18	7
55	8'ORGAN	17	5
56	CHURCH ORGAN 1	19	2
57	CHURCH ORGAN 2	19	3
58	CHAPEL ORGAN	19	8
59	THEATER ORGAN	19	6
60	REED ORGAN	20	2
61	ACCORDION	21	2
62	BANDONEON	23	2
63	HARMONICA 1	22	2

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB
64	HARMONICA 2	22	8
ギター			
65	NYLON STR.GUITAR	24	2
66	STEEL STR.GUITAR	25	2
67	12 STR.GUITAR	25	8
68	CHORUS STEEL GT	25	9
69	JAZZ GUITAR	26	2
70	OCT.JAZZ GUITAR	26	8
71	CLEAN GUITAR 1	27	2
72	CLEAN GUITAR 2	27	1
73	MUTE GUITAR	28	2
74	OVERDRIVE GUITAR	29	2
75	DISTORTION GUITAR	30	2
76	POWER DIST.GUITAR	30	5
77	FEEDBACK GUITAR	31	8
78	DIST.GUITAR & BASS	30	6
ベース			
79	ACOUSTIC BASS	32	2
80	FINGERED BASS	33	2
81	PICKED BASS	34	2
82	FRETLESS BASS	35	2
83	SLAP BASS	37	2
84	SAW SYNTH-BASS	38	2
85	SQUARE SYNTH-BASS	39	2
86	DIGI ROCK BASS	39	1
87	TRANCE BASS	38	4
88	SINE BASS	39	6
ストリングス/オーケストラ			
89	VIOLIN	40	2
90	SLOW VIOLIN	40	8
91	VIOLA	41	2
92	CELLO	42	2
93	SLOW CELLO	42	1
94	CONTRABASS	43	2
95	VIOLIN & CELLO	40	3
96	CELLO SECTION	42	4
97	PIZZICATO STRINGS	45	2
98	HARP 1	46	2
99	HARP 2	46	1
100	CHORUS HARP	46	8
アンサンブル			
101	STRINGS	48	2
102	SLOW STRINGS	49	2
103	WIDE STRINGS	48	16
104	CHAMBER	48	3
105	OCTAVE STRINGS	48	32
106	STRINGS SFZ	48	8
107	TREMOLO STRINGS	49	1
108	FLUTE & STRINGS	49	3
109	CHOIR STRINGS	52	3
110	SYNTH-STRINGS 1	50	2
111	SYNTH-STRINGS 2	51	2
112	SYNTH-STRINGS 3	51	3
113	FAST SYNTH-STRINGS	50	3
114	CHOIR AAHS	52	2
115	VOICE DOO	53	2
116	SYNTH-VOICE	54	2
117	SYNTH-VOICE PAD	54	8
118	CHORUS SYNTH-VOICE	54	9
119	ORCHESTRA HIT 1	55	2
120	ORCHESTRA HIT 2	55	1
ブラス			
121	TRUMPET	56	2
122	MELLOW TRUMPET	56	8
123	TRUMPET SFZ	56	1
124	TROMBONE	57	2
125	TUBA	58	2

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB
126	MUTE TRUMPET	59	2
127	FRENCH HORN	60	2
128	FRENCH HORN SECTION	60	1
129	BRASS	61	2
130	BRASS SECTION 1	61	3
131	BRASS SECTION 2	61	6
132	BRASS SECTION 3	61	7
133	MELLOW BRASS	61	1
134	HARD BRASS	61	5
135	BRASS SFZ	61	8
136	BRASS & STRINGS	61	4
137	SYNTH-BRASS 1	62	2
138	SYNTH-BRASS 2	63	2
139	ANALOG SYNTH-BRASS 1	62	8
140	ANALOG SYNTH-BRASS 2	62	9
リード/パイプ			
141	ALTO SAX 1	65	1
142	ALTO SAX 2	65	2
143	HARD A.SAX	65	3
144	BREATHY A.SAX	65	8
145	TENOR SAX	66	1
146	SOPRANO SAX 1	64	2
147	SOPRANO SAX 2	64	1
148	BARITONE SAX 1	67	2
149	BARITONE SAX 2	67	1
150	SAX SECTION	65	9
151	CLARINET	71	2
152	OBOE	68	2
153	SOLO OBOE	68	4
154	BASSOON	70	5
155	FLUTE 1	73	2
156	FLUTE 2	73	1
157	PURE FLUTE	73	8
158	PICCOLO	72	2
159	RECORDER	74	2
160	PAN FLUTE	75	2
161	BOTTLE BLOW 1	76	2
162	BOTTLE BLOW 2	76	1
163	WHISTLE	78	2
164	OCARINA	79	2
165	FLUTE & OBOE	73	3
シンセリード			
166	SQUARE LEAD 1	80	2
167	SQUARE LEAD 2	80	3
168	SQUARE LEAD 3	80	1
169	SAW LEAD 1	81	2
170	SAW LEAD 2	81	1
171	SAW LEAD 3	81	5
172	MELLOW SAW LEAD	81	8
173	SQUARE PULSE LEAD	80	5
174	SEQUENCE SAW	81	9
175	SEQUENCE SINE	80	9
176	SINE LEAD	80	8
177	SS LEAD	81	3
178	SEQUENCE SQUARE	80	7
179	SEQUENCE PULSE	80	16
180	SLOW SAW LEAD	81	4
181	CALLIOPE	82	2
182	VENT LEAD	82	5
183	VENT SYNTH	82	1
184	CHIFF LEAD	83	2
185	SEQUENCE LEAD 1	83	5
186	SEQUENCE LEAD 2	83	3
187	VOICE LEAD	85	2
188	DISTORTION LEAD	84	8
189	CHARANG	84	2
190	CHURCH LEAD	85	4
191	SYNTH-VOICE LEAD	85	7
192	FIFTH LEAD	86	4
193	FIFTH SAW LEAD	86	2
194	FIFTH SQUARE LEAD	86	3

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB
195	FIFTH SEQUENCE	86	1
196	BASS+LEAD	87	2
197	DANCE SQUARE LEAD	80	48
198	DANCE SYNC SQUARE LEAD	80	49
199	DANCE SAW LEAD	81	48
200	DANCE SYNC SAW LEAD	81	49
201	DANCE POLY SAW LEAD	81	50
202	DANCE SAW BASS	87	48
シンセパッド			
203	FANTASY 1	88	2
204	FANTASY 2	88	3
205	WARM VOX	89	8
206	WARM PAD	89	2
207	SINE PAD	89	3
208	SOFT PAD	89	4
209	OLD TAPE PAD	89	6
210	POLYSYNTH 1	90	2
211	POLYSYNTH 2	90	1
212	POLY SAW	90	8
213	SPACE CHOIR	91	1
214	HEAVEN	91	2
215	SQUARE PAD	92	1
216	BOWED PAD	92	2
217	GLASS PAD	92	3
218	ETHNIC PAD	93	2
219	HARD METAL PAD	93	4
220	CHORUS PAD	94	1
221	HALO PAD	94	2
222	SWEEP PAD	95	2
223	RAIN DROP	96	2
224	SPACE VOICE	97	1
225	SOUND TRACK 1	97	2
226	SOUND TRACK 2	97	3
227	RAVE	97	8
228	CRYSTAL	98	2
229	CHORAL BELL	98	16
230	CELESTA PAD	99	1
231	ATMOSPHERE	99	2
232	BRIGHT BELL PAD	100	1
233	BRIGHTNESS	100	2
234	GOBLIN	101	2
235	ECHO PAD	102	2
236	ECHO DROP	102	3
237	POLY DROP	102	4
238	STAR THEME	103	2
239	SPACE PAD	103	8
240	DANCE SAW PAD	90	48
241	DANCE SQUARE PAD 1	90	49
242	DANCE SQUARE PAD 2	90	50
インド			
243	SITAR 1	104	2
244	SITAR 2	104	3
245	TANPURA 1	104	32
246	TANPURA 2	104	33
247	HARMONIUM 1	20	32
248	HARMONIUM 2	20	33
249	SHANAI 1	111	2
250	SHANAI 2	111	3
251	SANTUR 1	15	3
252	SANTUR 2	15	4
253	TABLA	116	16
エスニック			
254	YANG QIN 1	15	8
255	YANG QIN 2	15	9
256	DI ZI	72	16
257	ZHENG	107	1
258	SHENG	109	8
259	SUO NA	111	32
260	XIAO	77	32
261	PI PA	105	32
262	BANJO	105	2

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB
263	THUMB PIANO	108	2
264	STEEL DRUMS	114	2
265	RABAB	105	8
266	KOTO	107	2
GMトーン			
267	GM PIANO 1	0	0
268	GM PIANO 2	1	0
269	GM PIANO 3	2	0
270	GM HONKY-TONK	3	0
271	GM E.PIANO 1	4	0
272	GM E.PIANO 2	5	0
273	GM HARPSICHORD	6	0
274	GM CLAVI	7	0
275	GM CELESTA	8	0
276	GM GLOCKENSPIEL	9	0
277	GM MUSIC BOX	10	0
278	GM VIBRAPHONE	11	0
279	GM MARIMBA	12	0
280	GM XYLOPHONE	13	0
281	GM TUBULAR BELL	14	0
282	GM DULCIMER	15	0
283	GM ORGAN 1	16	0
284	GM ORGAN 2	17	0
285	GM ORGAN 3	18	0
286	GM PIPE ORGAN	19	0
287	GM REED ORGAN	20	0
288	GM ACCORDION	21	0
289	GM HARMONICA	22	0
290	GM BANDONEON	23	0
291	GM NYLON STR.GUITAR	24	0
292	GM STEEL STR.GUITAR	25	0
293	GM JAZZ GUITAR	26	0
294	GM CLEAN GUITAR	27	0
295	GM MUTE GUITAR	28	0
296	GM OVERDRIVE GUITAR	29	0
297	GM DISTORTION GUITAR	30	0
298	GM GUITAR HARMONICS	31	0
299	GM ACOUSTIC BASS	32	0
300	GM FINGERED BASS	33	0
301	GM PICKED BASS	34	0
302	GM FRETLESS BASS	35	0
303	GM SLAP BASS 1	36	0
304	GM SLAP BASS 2	37	0
305	GM SYNTH-BASS 1	38	0
306	GM SYNTH-BASS 2	39	0
307	GM VIOLIN	40	0
308	GM VIOLA	41	0
309	GM CELLO	42	0
310	GM CONTRABASS	43	0
311	GM TREMOLO STRINGS	44	0
312	GM PIZZICATO	45	0
313	GM HARP	46	0
314	GM TIMPANI	47	0
315	GM STRINGS 1	48	0
316	GM STRINGS 2	49	0
317	GM SYNTH-STRINGS 1	50	0
318	GM SYNTH-STRINGS 2	51	0
319	GM CHOIR AAHS	52	0
320	GM VOICE DOO	53	0
321	GM SYNTH-VOICE	54	0
322	GM ORCHESTRA HIT	55	0
323	GM TRUMPET	56	0
324	GM TROMBONE	57	0
325	GM TUBA	58	0
326	GM MUTE TRUMPET	59	0
327	GM FRENCH HORN	60	0
328	GM BRASS	61	0
329	GM SYNTH-BRASS 1	62	0
330	GM SYNTH-BRASS 2	63	0
331	GM SOPRANO SAX	64	0
332	GM ALTO SAX	65	0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB
333	GM TENOR SAX	66	0
334	GM BARITONE SAX	67	0
335	GM OBOE	68	0
336	GM ENGLISH HORN	69	0
337	GM BASSOON	70	0
338	GM CLARINET	71	0
339	GM PICCOLO	72	0
340	GM FLUTE	73	0
341	GM RECORDER	74	0
342	GM PAN FLUTE	75	0
343	GM BOTTLE BLOW	76	0
344	GM SHAKUHACHI	77	0
345	GM WHISTLE	78	0
346	GM OCARINA	79	0
347	GM SQUARE LEAD	80	0
348	GM SAW LEAD	81	0
349	GM CALLIOPE	82	0
350	GM CHIFF LEAD	83	0
351	GM CHARANG	84	0
352	GM VOICE LEAD	85	0
353	GM FIFTH LEAD	86	0
354	GM BASS+LEAD	87	0
355	GM FANTASY	88	0
356	GM WARM PAD	89	0
357	GM POLYSYNTH	90	0
358	GM SPACE CHOIR	91	0
359	GM BOWED GLASS	92	0
360	GM METAL PAD	93	0
361	GM HALO PAD	94	0
362	GM SWEEP PAD	95	0
363	GM RAIN DROP	96	0
364	GM SOUND TRACK	97	0
365	GM CRYSTAL	98	0
366	GM ATMOSPHERE	99	0
367	GM BRIGHTNESS	100	0
368	GM GOBLINS	101	0
369	GM ECHOES	102	0
370	GM SF	103	0
371	GM SITAR	104	0
372	GM BANJO	105	0
373	GM SHAMISEN	106	0
374	GM KOTO	107	0
375	GM THUMB PIANO	108	0
376	GM BAGPIPE	109	0
377	GM FIDDLE	110	0
378	GM SHANAI	111	0
379	GM TINKLE BELL	112	0
380	GM AGOGO	113	0
381	GM STEEL DRUMS	114	0
382	GM WOOD BLOCK	115	0
383	GM TAIKO	116	0
384	GM MELODIC TOM	117	0
385	GM SYNTH-DRUM	118	0
386	GM REVERSE CYMBAL	119	0
387	GM GUITAR FRET NOISE	120	0
388	GM BREATH NOISE	121	0
389	GM SEASHORE	122	0
390	GM BIRD	123	0
391	GM TELEPHONE	124	0
392	GM HELICOPTER	125	0
393	GM APPLAUSE	126	0
394	GM GUNSHOT	127	0
ドラムセット			
395	STANDARD SET 1	0	120
396	STANDARD SET 2	1	120
397	DANCE SET	29	120
398	BRUSH SET	40	120
399	ORCHESTRA SET	48	120
400	INDIAN SET	49	120

ドラム音色リスト

音名	ノート ナンバー	DRUMS SET NAME					
		STANDARD SET 1	STANDARD SET 2	DANCE SET	BRUSH SET	ORCHESTRA SET	INDIAN SET
C-1	0						
D-1	1						
E-1	2						
F-1	3						
G-1	4						
A-1	5						
B-1	6						
C0	7						
D0	8						
E0	9						
F0	10						
G0	11						
A0	12						
B0	13						
C1	14						
D1	15						
E1	16						
F1	17						
G1	18						
A1	19						
B1	20						
C2	21						
D2	22						
E2	23						
F2	24						
G2	25						
A2	26						
B2	27						
C3	28						
D3	29						
E3	30						
F3	31						
G3	32						
A3	33						
B3	34						
C4	35						
D4	36						
E4	37						
F4	38						
G4	39						
A4	40						
B4	41						
C5	42						
D5	43						
E5	44						
F5	45						
G5	46						
A5	47						
B5	48						
C6	49						
D6	50						
E6	51						
F6	52						
G6	53						
A6	54						
B6	55						
C7	56						
D7	57						
E7	58						
F7	59						
G7	60						
A7	61						
B7	62						
C8	63						
D8	64						
E8	65						
F8	66						
G8	67						
A8	68						
B8	69						
C9	70						
D9	71						
E9	72						
F9	73						
G9	74						
	75						
	76						
	77						
	78						
	79						
	80						
	81						
	82						
	83						
	84						
	85						
	86						
	87						
	88						
	89						
	90						
	91						
	92						
	93						
	94						
	95						
	96						
	97						
	98						
	99						
	100						
	101						
	102						
	103						
	104						
	105						
	106						
	107						
	108						
	109						
	110						
	111						
	112						
	113						
	114						
	115						
	116						
	117						
	118						
	119						
	120						
	121						
	122						
	123						
	124						
	125						
	126						
	127						

※ ← の鍵盤は、STANDARD SET 1と同じ音です。

ソングリスト

番号	曲名
ピアノ/クラシック	
1	エリーゼのために
2	小犬のワルツ
3	トルコ行進曲 (モーツァルト)
4	トロイメライ
5	別れの曲
6	愛の夢 第3番
7	ノクターン 作品9の2 (ショパン)
8	カノン (パッヘルベル)
9	メリーさんのひつじ
10	白鳥 「動物の謝肉祭」より
11	G線上のアリア
12	春 「四季」より
13	ハンガリー舞曲 第5番
14	ト長調のメヌエット
15	ガボット (ゴセック)
16	アラバスク (ブルクミュラー)
17	ひいらぎかざろう
18	喜びの歌
19	アヴェ・マリア (グノー)
20	プレリュード 作品28の7 (ショパン)
21	家路 「新世界から」より
22	ソナタ 作品27の2 「月光」 第1楽章
23	エンターティナー
24	楽しみ農夫
25	貴婦人の乗馬
26	主よ、人の望みの喜びよ
27	行進曲 「くるみ割り人形」より
28	闘牛士の歌 組曲「カルメン」より
29	インヴェンション 第1番
30	プレリュード 第1番 (J. S. バッハ)
イベント	
31	きよしこの夜
32	ジングル・ベル
33	おめでとくクリスマス
34	もろびとこぞりて
35	もみの木
世界の曲	
36	聖者の行進
37	グリーンズリーブス
38	アニー・ローリー
39	アメイジング・グレイス
40	きらきら星
41	大きな古時計
42	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー
43	ぶんぶんぶん
44	かわいいオーガスチン
45	ダニー・ボーイ
46	マイ・ボニー
47	植生の宿
48	オーラ・リー
49	アロハ・オエ
50	ロンドン橋
51	大きな栗の木の下で
52	森のくまさん
53	夢路より
54	愛しのクレメンタイン
55	茶色のこびん
56	アルプス一万尺
57	線路は続くよどこまでも
58	おお スザンナ
59	わらの中の七面鳥
60	ふるさと

ダンスミュージックモードリスト

番号	曲名
EDM (エレクトロニック・ダンス・ミュージック)	
1	ELECTRO DANCE 1
2	ELECTRO DANCE 2
3	ELECTRO DANCE 3
4	BIG BEAT TECHNO 1
5	BIG BEAT TECHNO 2
6	SPEED SHUFFLE 1
7	SPEED SHUFFLE 2
8	POP TRANCE 1
9	POP TRANCE 2
10	SLOW SOUL 1
11	DIGITAL SHUFFLE 1
12	DIGITAL SHUFFLE 2
13	POWER POP 1
14	POWER POP 2
15	POWER POP 3
16	NEO TRANCE 1
17	NEO TRANCE 2
18	HARD SHUFFLE 1
19	HARD SHUFFLE 2
20	ELECTRO BOUNCE 1
21	ELECTRO BOUNCE 2
22	POWER ELECTRO 1
23	POWER ELECTRO 2
24	ACID DANCE
25	POWER DANCE 1
26	POWER DANCE 2
27	FUTURE DANCE
28	DANCE RAGGA
29	ACID ELECTRO 1
30	ACID ELECTRO 2
31	HARD ELECTRO
32	ACID TECHNO 1
33	ACID TECHNO 2
34	FANTASTIC DANCE
35	FUTURE POP
ハウス	
36	ELECTRIC POP
37	DIGITAL SHUFFLE 3
38	POP DANCE 1
39	POP DANCE 2
40	FUTURE HOUSE 1
41	FUTURE HOUSE 2
42	SPEED HOUSE 1
43	SPEED HOUSE 2
44	URBAN DANCE 1
45	URBAN DANCE 2
ヒップホップ	
46	DEEP SOUL 1
47	DEEP SOUL 2
48	SLOW SOUL 2
49	ELECTRO BOUNCE 3
50	ELECTRO RAGGA


































リズムリスト




番号	リズム名
8ビート	
1	STRAIGHT 8 BEAT
2	8 BEAT
16ビート	
3	16 BEAT
4	16 BEAT SHUFFLE 1
5	16 BEAT SHUFFLE 2
バラード	
6	MODERN BALLAD
7	16 BEAT BALLAD
8	POP BALLAD
9	6/8 BALLAD
ダンス	
10	EDM 1
11	EDM 2
12	DISCO POP
13	MODERN R&B
ポップス	
14	POP
15	POP ROCK
16	60's SOUL
ロック	
17	STRAIGHT ROCK
18	SHUFFLE ROCK
19	SLOW ROCK
20	ROCK WALTZ
ジャズ	
21	BIG BAND
22	SLOW SWING
23	JAZZ WALTZ
24	FOX TROT
ヨーロッパ	
25	POLKA
26	WALTZ 1
27	SLOW WALTZ
28	VIENNESE WALTZ
29	FRENCH WALTZ
30	TANGO
31	MARCH 1
32	MARCH 2
ラテン	
33	BOSSA NOVA
34	SAMBA
35	MAMBO
36	RHUMBA
37	CHA-CHA-CHA
38	MERENGUE
39	BOLERO
40	SALSA
41	REGGAE
42	POP REGGAE
43	SKA
44	CUMBIA
インド	
45	BHANGRA
46	DADRA
47	GARBA
48	KEHARWA
49	TEEN TAAL

番号	リズム名
50	DANDIYA
51	BHAJAN
52	INDIAN POP 1
53	INDIAN POP 2
54	INDIAN POP 3
55	INDIAN POP 4
56	QAWWALI
57	KERALA
58	RAJASTHANI
ワールド	
AMERICAN	
59	COUNTRY BALLAD
60	BLUEGRASS
61	DIXIE
62	TEX-MEX
63	FAST GOSPEL
64	HAWAIIAN
EASTERN EUROPEAN	
65	RUSSIAN CHANSON
ARABIC	
66	ADANI
CHINESE	
67	JIANGNAN
68	DONGBEIYANGGE
69	JINGJU
70	HUANGMEIXI
71	MIAOZU
72	XINJIANG
INDONESIAN	
73	DANGDUT
その他	
74	CHRISTMAS WALTZ
75	STRING QUARTET
ピアノリズム	
76	ARPEGGIO
77	WALTZ 2

指定できるコード種一覧

■フィンガード1、2で指定できるコード種

C (メジャー)	   
Cm (マイナー)	 
Cdim (ディミニッシュ)	
Caug (オーギュメント) ^{※3}	
C ^{b5} (フラットフィフス)	
Csus4 (サスフォー) ^{※3}	
Csus2 (サスツー) ^{※3}	
C7 (セブンス)	  
Cm7 (マイナーセブンス) ^{※3}	 
CM7 (メジャーセブンス)	  
CmM7 (マイナーメジャーセブンス)	 
Cdim7 (ディミニッシュセブンス) ^{※3}	 
CdimM7 (ディミニッシュメジャーセブンス)	
C7 ^{b5} (セブンスフラットフィフス) ^{※3}	
Cm7 ^{b5} (マイナーセブンスフラットフィフス) ^{※3}	
CM7 ^{b5} (メジャーセブンスフラットフィフス)	
Caug7 (オーギュメントセブンス)	
CaugM7 (オーギュメントメジャーセブンス)	
C7sus4 (セブンスサスフォー)	
C6 (シックス) ^{※1 ※3}	
Cm6 (マイナーシックス) ^{※2 ※3}	
Cadd9 (アドナインズ)	

Cmadd9 (マイナーアドナインズ)	
C69 (シックスナインズ) ^{※3}	
Cm69 (マイナーシックスナインズ) ^{※3}	

※1 フィンガード2では、Am7として判別されます。

※2 フィンガード2では、Am7^{b5}として判別されます。

※3 転回形では使えない場合があります。

※4 正しいコード演奏ではなく、自動伴奏機能での簡易的にコードを指定できる特殊な押え方です。

■フィンガードオンベース、フルレンジコードで指定できるコード種

フィンガード1、2で指定できるコード種に加え、下記のコード種が判別できます。

$\frac{C\#}{C}$ · $\frac{D}{C}$ · $\frac{F}{C}$ · $\frac{F\#}{C}$ · $\frac{G}{C}$ · $\frac{A^b}{C}$ · $\frac{A}{C}$ · $\frac{B^b}{C}$ · $\frac{C\#m}{C}$ · $\frac{Dm}{C}$ · $\frac{Fm}{C}$
$\frac{F\#m}{C}$ · $\frac{Gm}{C}$ · $\frac{A^bm}{C}$ · $\frac{Am}{C}$ · $\frac{B^bm}{C}$ · $\frac{Bm}{C}$ · $\frac{C\#dim}{C}$ · $\frac{Ddim}{C}$
$\frac{Fdim}{C}$ · $\frac{F\#dim}{C}$ · $\frac{Gdim}{C}$ · $\frac{A^bdim}{C}$ · $\frac{Adim}{C}$ · $\frac{Bdim}{C}$ · $\frac{F7}{C}$ · $\frac{A^b7}{C}$
$\frac{Fm7}{C}$ · $\frac{FM7}{C}$ · $\frac{A^bM7}{C}$ · $\frac{F\#m7^b5}{C}$ · $\frac{Gm7}{C}$ · $\frac{G7}{C}$ · $\frac{A^badd9}{C}$

メモ

- フィンガードオンベースでは、最低音がベース音として判別され、転回形は使えません。
- フルレンジコードでは、最低音とその次の音がある程度離れている場合に、分数コードとして判別されます。
- フルレンジコードではフィンガード1、フィンガード2、フィンガードオンベースと異なり、鍵盤を3つ以上押したときに限りコードが指定されます。

コード例一覧

*1 *2	C	C#/(D ^b)	D	(D#)/E ^b	E	F
M						
m						
dim						
aug						
sus4						
sus2						
7						
m7						
M7						
m7 ^b 5						
7 ^b 5						
7sus4						
add9						
madd9						
mM7						
dim7						
69						
6						
m6						

*1 根音(ルート) *2 コードの種類

• コード入力鍵盤の範囲などの制約により、一部のコードでは上記のとおり指定できない場合があります。

*1 *2	F#/(G ^b)	G	(G#)/A ^b	A	(A#)/B ^b	B
M						
m						
dim						
aug						
sus4						
sus2						
7						
m7						
M7						
m7 ^{b5}						
7 ^{b5}						
7sus4						
add9						
madd9						
mM7						
dim7						
69						
6						
m6						

*1 根音(ルート) *2 コードの種類

- コード入力鍵盤の範囲などの制約により、一部のコードでは上記のとおり指定できない場合があります。

MIDI インプリメンテーション・チャート

ファンクション	送信	受信	備考
ベーシック チャンネル	1 1 ~ 16	1 ~ 16 1 ~ 16	
モード	モード3 X *****	モード3 X *****	
ノート ナンバー	0 ~ 127 *****	0 ~ 127 0 ~ 127 *1	
ベロシティ	0 9nH v = 1 ~ 127 X 8nH v = 64	0 9nH v = 1 ~ 127 X 9nH v = 0, 8nH v = **	**は関係なし
アフター・ タッチ	X X	X O	
ピッチ・バンド	X	O	
コントロール・ チェンジ	0 1 5 6, 38 7 10 11 64 65 66	O O O O *2 O O O O O O O O O O O O *3 O O O O *3	バンク・セレクト モジュレーション ポルタメント・タイム テータ・エントリ・LSB/MSB ポリユーム パン エクスプレッション ホールド1 ポルタメント・オン/オフ ソステナート

67 71 72 73 74 84 91 100, 101	○*3 × ○ × × × × × ×	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○*2	ソフト フィルター・レイナンス リリース・タイム アタック・タイム フライトネス ポルタメント・コントロール リハープ・センド・レベル RPN LSB/MSB
プログラム・チェンジ 設定可能範囲	○ *****	○ 0 ~ 127	
エクスクルーシブ	○*2	○*2	
ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×	× × ×	
リアル タイム	× ×	× ×	
その他 オール・サウンド・オフ リセット・オール・コントロール ローカル ON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング システム・リセット	× × × × × ×	○ ○ × ○ ○ ×	
備考	*1: 音色による *2: 送受信対応RPN, システム・エクスクルーシブ・メッセージの詳細は MIDI Implementation (https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S200/) 参照 *3: ペダルの設定により択一		
モード1: オムニ・オン, ポリ モード3: オムニ・オフ, ポリ	モード2: オムニ・オン, モノ モード4: オムニ・オフ, モノ	○: あり ×: なし	

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

MA1908-A

© 2019 CASIO COMPUTER CO., LTD.